

GIFU CITY WOMEN'S COLLEGE

岐阜市立女子短期大学

大学案内
2027



Department of
**International
Communication**



Department of
**Health and
Nutrition**



Department of
**Design and
Environment**



咲いて 繋いで

岐阜市立女子短期大学は、昭和21年（1946年）創立の岐阜女子専門学校を前身とし、令和8年（2026年）に創立80周年を迎える歴史ある大学として、これまでに1万8千人もの女性人材を輩出してまいりました。

岐阜市立の大学として、次の高みへと進むため、80年の軌跡を振り返りつつ、今と未来に向けたベストの教育を学生の皆さんに提供してまいります。



1949年

岐阜専門学校に改称

1950年

岐阜短期大学設置認可
生活科、被服科を家政科に統合

1946年

岐阜女子専門学校としてスタート
(英文科・生活科・被服科)

1954年

岐阜女子短期大学に改称

1955年

家政科を改組して、生活科・被服科を増設

1956年

学生会館竣工
創立10周年記念式典挙行



1971年

桃林会館竣工

1976年

創立30周年記念式典挙行



80年

2023年

学科改編により、英語英文学科と国際文化学科を統合し、国際コミュニケーション学科に学科名変更

食物栄養学科を健康栄養学科に、生活デザイン学科をデザイン環境学科に学科名変更
データ駆動科学教育研究センター設置



1996年

創立 50 周年記念式典挙行

1988年

岐阜市立女子短期大学に改称

1993年

米国トマス・モア大学との
姉妹校締結



2000年

キャンパス移転
国際文化学科を新設
英文学科を英語英文学科、被服学科を
生活デザイン学科に学科名変更



2022年

地域連携センター (CeNCER) 設置



CONTENTS

学長あいさつ	3	教育・研究活動	27	入試	34
国際コミュニケーション学科	5	データサイエンス教育/岐阜学	28	キャンパスライフ	35
健康栄養学科	13	地域連携活動	29	国際交流	37
デザイン環境学科	19	SPARC (地域活性化人材育成事業) / 公開講座	30	部活・サークル活動	38
		卒業後の進路	31	施設紹介	39
				一日市場キャンパス アクセスマップ	40

学長あいさつ

将来の夢を育む キャンパスライフを充実させ

学長 大田 康雄



岐阜市立女子短期大学はその前身にあたる岐阜女子専門学校（現岐阜女子大学）の創立から本年度で80周年を迎えました。この80年という長きに渡り、数多の有為な女性人材を社会に送り出す事ができました。その背景には、その時々（戦後）の社会の状況やニーズに合わせて大学の変革を行ってきた成果であると考えています。現在はさらに100年に一度と言われるほどの大きな変革期にあると言われてい（2023年度）ます。本学もさらなる改革として2023年度には4学科を3学科に改編しカリキュラムの見直しを行いました。時代の変革期において、どのように社会が変化しても、「一人ひとりが、生きたいと思う人生を描き、実現するための能力を涵養できる事」を目標とした教育体制への移行を目指しています。その中で、学長としては特に次の3つのポイントを重点方針として、皆様の成長を後押ししていきたいと思っています。

1. 学生ファーストの大学運営を目指します

制度がどのように変わっても学生の皆さんが主役であることに変わりはありません。皆さん一人ひとりが将来の夢を持ち、それを実現可能とする能力の涵養に集中できるよう、大学の様々な環境を整えていきます。そして、本学を卒業した事を生涯、誇りと思えるよう、一人ひとりのエンゲージメントの向上に繋がるような施策も合わせて検討してまいります。

2. 本学ならではの特色のあるカリキュラムのさらなる充実を図ります

これからは今まで以上に社会の大きなニーズの変化、例えばグローバル化やデジタル化等に対応できる能力を身につける事が重要です。これらの基礎能力を習得してもらうために国際交流や近年導入したデータサイエンス教育などのカリキュラムをさらに充実させていきます。また、本学ならではのプログラムとして「岐阜」を学び、地域に根付いた様々な経験・交流を行う様々な仕組みがあります。これを通じて地域社会へと繋がる意識やコミュニケーション能力の向上など、卒業後も社会で活躍できる人材の育成を目指して行きます。

るために



3. サステナブルな大学運営を目指します

以上で述べた事を実行するには大学の土台がしっかりしていること、すなわちサステナブルである事が重要です。大学としての環境問題への取り組みはもとより、近年求められるダイバーシティー・人権の尊重など、大学としてのガバナンスの強化を図りながら、一方で、教育の場としてのインフラの整備等、社会の要請に応えながら大学としての存在価値をたかめ、学生の皆さんに質の高い教育を提供し続けられるように、大学自体がサステナブルとなる為の基盤整備を行います。

繰り返しになりますが、本学の主役は学生の皆さん一人ひとりです。まずは小さくても良いので、自らの将来に向けての“夢”を描いていただきたいと思います。大学での2年という月日は、漫然と過ごす瞬間に終わってしまうほど短い

ものです。是非、何事にも好奇心を持ち、積極的にチャレンジするというマインドを持って大学生活を過ごしていただきたいと思います。新しい事に勇気をもって飛び込んだ経験が、今後の皆さんの大きな財産になり、さらにはその経験の中から将来の成りたい姿(夢)が具体化して来るでしょう。皆さんのこれからのチャレンジを今後サポートするのが学長はじめ教職員の最大のミッションです。学業だけでなく趣味やサークル活動など岐女短ライフを思いっきりエンジョイしていただき、充実した2年間を過ごしていただきたいと思います。



国際コミュニケーション学科

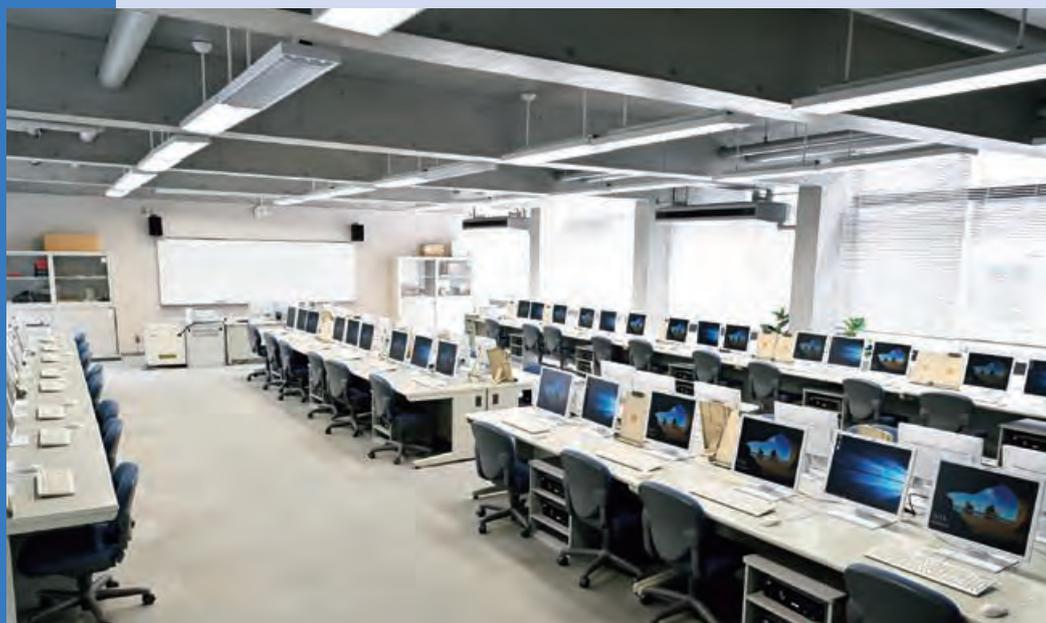
Department of
International Communication

世界とあなたがつながる。

つながる場所や分野はいろいろ。

ここから世界へ。それとも、ここで世界の人々と。

現代社会で、文化交流で、もしくは外国語や日本語を使って。



国際コミュニケーション学科では、グローバルな視点を養いつつ、地域社会に根差した実践教育を通じ、さまざまな文化的背景を持つ人々と円滑なコミュニケーションを取りながら、協働してよりよい地域社会をつくっていく際に、中心的な役割を果たすことのできる人材の育成を目指します。そのために、国際コミュニケーション学科では、現代社会の課題について学び、自ら解決方法を考える力、高度情報化社会の状況を踏まえ、適切に対応する力、多様な価値観を尊重し、人間関係を円滑に導くコミュニケーション能力、グローバルなコミュニケーションに必要な、英語、中国語、韓国語の実践力などを高める、魅力的な授業を取りそろえています。こうした学びを通じ、ビジネス、観光、公共などの面から、地域を活性化させる力を高めます。国際コミュニケーション学科で身につけたさまざまな知識やスキルを活かし、複雑化、多様化する現代社会に、しなやかに対応できる人材を目指しましょう。

外国語領域



国際化社会で活躍できる人材に 英語・中国語・韓国語の実践力を磨き上げる

グローバル化と多文化共生が進む現代社会において、コミュニケーション・ツールとしての外国語の重要性はますます高まっています。外国語領域では、英語、中国語、韓国語のネイティブ教員による授業を中心に、基礎的なものから応用的、実践的なカリキュラムを展開します。より実践的な外国語の運用能力を身につけ、世界のさまざまな人びととコミュニケーションをとり、国際社会および地域社会で活躍することを目指します。世界で最も多くの人びとに話されている英語については、「話す・聞く・書く・読む」の4技能をバランスよく学びます。どの技能についても段階的にステップアップできるカリキュラムになっています。ネイティブスピーカーの本学教員による「English Conversation」や「English Presentation」などは、授業のほとんどが英語で

展開され、英語による意思疎通だけでなく、ディスカッションやプレゼンテーションを通じて自身の意見や考えを英語で表現できるようになることを目指します。「ビジネス英語Ⅰ,Ⅱ」ではビジネスシーンにおける英語の基礎力を固めます。「メディアイングリッシュ」ではニュース映像教材を用いてリスニング能力を向上させ、外国のニュースや話題に触れることで国際感覚を養います。リーディングやライティングの授業も段階的に配置され、読み書き能力の向上を目指します。

中国と韓国は隣国であり、これまでの長い歴史のなかでも我が国と人の行き来が最も多く、今後も互いの協力のもって発展を目指していくことが望まれます。そのために私たちができることは、私たち個人が中国や韓国の人びととよりよいコミュニケーションを築き、お互いの信頼感を高めることで、国家間のよりよい関係に発展させていくことです。そのための基本的な手段が、言語の習得になるでしょう。中国語と韓国語についても、それぞれネイティブスピーカーの本学教員による授業を中心に展開されます。これらの言語は英語とは異なり未習者も多いため、そうした学生のために領域共通科目として「初級中国語」や「初級韓国語」の授業が配置されています。これまで中国語や韓国語に触れたことがなくても、基礎から学んだあとに、外国語領域においてより専門的に学ぶことができるようになります。文法や読解の学習に加え、会話の練習を通してより実践的な語学力を身につけます。また、「観光中国語」や「観光韓国語」の授業では、中国や韓国への旅行で使うだけでなく、日本を訪れた中国人や韓国人とのコミュニケーションをとるための言葉を学びます。



英語圏の国で生きた英語を身につけよう //

【海外研修プログラム(英語圏)】

夏休み、ないし春休みに2週間前後「海外言語・文化演習(英語圏)」が行われます。2022年度はカリフォルニア州立大学ロングビーチ校、2023年度は春休みにワシントン州のペニンシュラ・カレッジで実施しました。研修はホームステイと大学での授業で構成され、取得した1単位は国際コミュニケーション学科の専門科目の単位として認定されます。現地では、英会話や英作文など実用英語を中心にアメリカ文化や歴史を学び、日本文化の英語でのプレゼンテーションも行います。ホームステイや現地学生、子どもたちとの交流を通じて、異文化理解力やコミュニケーション能力の向上を目指します。英語圏の国での生活を直接体験できる楽しい研修です。

※3領域共通科目です。

異文化を肌で感じ、交流して視野を広げよう //

【海外研修プログラム(中国語圏/韓国)】

夏休みに1週間前後の「海外言語・文化演習(中国語圏/韓国)」が行われます。2023年度は台湾・長栄大学、2024年度は韓国・ソウル市の祥明大学、2025年度は中国・大連大学で実施しました。取得した1単位は国際コミュニケーション学科の専門科目の単位として認定されます。現地では、研修先の大学の教員による言語・文化の授業を受けるほか、研修先大学の学生たちとの交流活動もあります。また、さまざまな名所や旧跡を訪れる機会も多く、歴史や文化、日常生活を体験しながら学ぶことができ、楽しみつつ視野を広げる貴重な経験となります。

※3領域共通科目です。

Pick up!

英語コミュニケーションのスキルアップ

英語コミュニケーション

准教授 コットン ランダル

外国語での自然な会話力を身につけるためには、話す練習が必要不可欠であることは言うまでもありません。“Practice makes perfect”（継続は力なり）です。それに加えて、日本人と英語話者のコミュニケーションスタイルの違いを理解し、英語での会話をスムーズにする知識や表現方法を身につけることも重要です。多くの練習と身につけた知識を武器に、自分の経験や考えを自由に英語で発信できるスキルの習得を目指します。

韓国旅行と岐阜の魅力をつなぐ、

実践的な韓国語コミュニケーション

観光韓国語

准教授 孫 ミギョン

この授業では、空港や両替、道の尋ね方、ホテルでのチェックイン、買い物、食事など、旅行でよく出会う場面を想定しながら、旅行会話に欠かせない表現を中心に学びます。さらに、気持ちや伝わる話し方や、さまざまな場面で適切にやりとりする力を、会話練習を通して身につけます。学んだ表現を生かし、岐阜の観光地や文化を韓国語で紹介できる表現力を育てます。

「中国式考え方」ってなに？

中国文化論

専任講師 王 張璋

日本と中国は“一衣帯水”という言葉があるように、非常に身近な存在です。国は家と違って引越すことができず、隣国である以上、良好な関係を築かなければなりません。しかし、両国の制度や価値観は異なり、文化も似て非なるものといえるでしょう。そのため、中国という存在がどうしても理解しにくいと感じる人も多いかもしれません。本講義は中国人交換留学生が履修しており、市立岐阜商業高校との高大連携授業でもあります。学生同士が交流しながら、中国のさまざまな文化を通して、現代中国人の価値観がどのように形成されてきたのかを一緒に考えます。

【TOEIC】

外国語の運用能力向上を目標にして、検定試験の補助・対策に力を入れています。英語に関しては、TOEICスコア530点以上の取得を目指しています。年に4～5回、学内でも受験することができ、700点以上のスコアを獲得する学生も毎年複数います。普段の授業で、ネイティブスピーカーの本学教員による指導を受けられるため、自然に実力がつき、もともと英語が得意でなくても、英語力を大きく伸ばすことができます。

※すべての領域で取得が可能です。

【中国語検定】

【漢語水平考試 (HSK)】

【ハングル能力検定試験】

【韓国語能力検定 (TOPIK)】

授業で中国語、韓国語を学びながら、実践的な言語運用能力を着実に身につけていく学生が多くいます。2年間の中国語の学びで自然に中国語検定4級または3級レベルの能力が備わりますが、さらにネイティブスピーカーの本学教員による対策講座も実施し、より上位級の合格を目指すことができます。

韓国語についても韓国語の授業の学びに加え、ネイティブスピーカー教員による熱心で丁寧な指導が行われており、検定試験の合格をしっかりとサポートしています。

学生の自らの学ぶ意欲+充実したサポート体制により、留学経験がなくても韓国語能力試験(TOPIK)5級のみならず、6級(最高級)に合格する学生もいます。

また、韓国政府の奨学金(日本全国で5人選抜)を得て韓国の大学に進学した学生もいます。 ※すべての領域で取得が可能です。



\\ 海外でも国内でも、異文化交流しながら共に成長しよう //

【交換留学制度】

韓国の威徳(慶州市)、中国の大連大学(遼寧省大連市)と交換留学制度を設けています。本学から各大学へ毎年2～3名学生を派遣します。各大学からも留学生が派遣されて、本学学生と一緒に学びます。日本人学生も日本にいながら現地で交流する気分で大変良い刺激を受けています。交換留学から帰国した学生は卒業後、日本の4年制大学への編入学や、中国語圏・韓国の大学等への進学または韓国の大手企業などへの就職(大韓航空)を果たしています。



大連大学

\\ 卒業後は海外へ羽ばたく道も //

【海外大学への推薦編入制度】

卒業後の進路選択のひとつに、台湾の長榮大学と中国の大連大学への推薦編入制度(2年次編入)があります。さらに、2024年6月から新たに韓国の祥明大学への推薦編入学制度ができました(3年次編入)。国際コミュニケーション学科での2年間の学びの成果を、海外での新たな学生生活につなげ、国際人として羽ばたいてみませんか？

近年の編入実績:長榮大学2024年2名、2023年3名、2021年2名。大連大学2024年1名。

現代社会領域

現代社会を生き抜く力を身につける

グローバル化の進展だけでなく、先端技術の進歩により急速な変化が進む現代社会において必要とされているのは、グローバルな視点を身につけ、地域社会の課題を発見・解決し、社会の変化の過程を理解しつつ、これからの変化に対応することです。「現代社会領域」はこうした視点や能力を身につけ、高めることを目的としています。



領域共通科目で身につける基本的な知識や能力を、専門教育科目で発展させることを目指します。「西洋近現代史」や「現代アメリカ政治経済」、「現代中国論」、「現代韓国論」は、国際社会が歩んできた歴史を深掘りし、現代の諸外国が抱える課題を学び、その解決策を考察します。さらに「現代企業事情」や「地域振興論」、「現代マーケティング戦略」、「ビジネスマネジメント」などを通じて、グローバル社会のなかで地域社会が抱える諸問題を検討し、マネジメント思考による問題解決力を高めます。こうした学びを通じて、変化の激しい現代社会を柔軟に生き抜く力を高めていきましょう。

領域共通科目で身につける基本的な知識や能力を、専門教育科目で発展させることを目指します。「西洋近現代史」や「現代アメリカ政治経済」、「現代中国論」、「現代韓国論」は、国際社会が歩んできた歴史を深掘りし、現代の諸外国が抱える課題を学び、その解決策を考察します。さらに「現代企業事情」や「地域振興論」、「現代マーケティング戦略」、「ビジネスマネジメント」などを通じて、グローバル社会のなかで地域社会が抱える諸問題を検討し、マネジメント思考による問題解決力を高めます。こうした学びを通じて、変化の激しい現代社会を柔軟に生き抜く力を高めていきましょう。

Pick up!

情報を読み解き、
世界とつながる力を身につける

情報・統計処理

専任講師 長谷川 旭

現代社会では、あふれる情報の中から信頼できるデータを見抜き、根拠をもって意見を伝える力が求められています。「情報・統計処理」では、データを整理・分析し、グラフやレポートにまとめる方法を学びます。数値の裏にある社会の動きを読み解くことで、ニュースや国際問題をより深く理解できるようになります。データをもとに考え、発信する力を育てることで、国際社会で活躍するための実践的なスキルを身につけます。

\\ 国際社会で活躍する力を育てます //

【情報処理関連資格】

国際コミュニケーション学科では、授業外にITパスポート試験の学習機会を設け、情報社会の仕組みやセキュリティ、ビジネス知識を学ぶことができます。身につけた知識やスキルは、卒業研究でのデータ分析や資料作成、就職活動での自己PRにも活かされています。日本情報処理検定にも挑戦でき、実務的な情報活用スキルをさらに磨くことができます。

※すべての領域で取得が可能です。

文化交流領域

多様な価値観を尊重する心を培う

岐阜市は日中平和友好条約締結 16 年前の 1962 年に、いち早く中国の杭州市と友好関係を築きました。また、1915 年に韓国大邱(テグ)に移住した元加納町長(現岐阜市)の水崎林太郎氏は、灌漑用水池(現寿城池)を建設して地元の農業振興に努めました。水崎氏の墓は寿城池のほりにあり、地元農民の手で守られてきたといいます。国と国との不幸な時代にあっても、地域と地域、人と人との交流は行われ、続けられてきました。

現代は世界各地との交流がますます盛んで、国際化、多文化共生が進んでいる時代です。私たちには、さまざまな文化を背景にもつ人々と尊重し合い、協力し合う姿勢が求められます。文化交流領域では、欧米やアジアの文化を中心に学ぶことで多様な価値観を尊重する視野を培い、さまざまな文化的背景をもつ人々とのコミュニケーションの場や地域の多文化共生の場で積極的な役割を果たせる人材を育てることを目標としています。



Pick up!

韓流や華流の世界とは
また違う生活文化

アジア文化・社会

教授 川上 新二

この授業では文化人類学の視点から、日本、韓国、中国漢族の伝統的な婚姻、家族、親族などに関する習慣について学びます。韓流や華流の現代ドラマの世界とはまた異なる伝統的な生活文化を、日本と比べながら学ぶことで、韓国や中国の文化や社会をより深く知ることを目指します。

\\ 2年間+αの学びの選択も可能 //

【留学・ワーキングホリデー】

1年生から2年生に進級する際に1年間休学し、自分で選んだ海外の大学や語学学校へ留学したり、ワーキングホリデーに参加したりする学生も近年増えています。2年間の学びに自主的に+αの体験を加えることができる点も、短期大学ならではの魅力のひとつと言えるでしょう。

カリキュラム (必修科目と選択科目を含む)

区分	1年前期	1年後期	2年前期	2年後期	
教養教育科目	<ul style="list-style-type: none"> ●岐阜学入門 ●生活と経済 ●スポーツ & エクササイズ ●情報リテラシー ●データサイエンス概論 ●英語Ⅰ ●教養演習 	<ul style="list-style-type: none"> ●地域公共 ●課題創造演習 ●生活と福祉 ●ジェンダー論 ●健康とスポーツ ●英語Ⅱ 	<ul style="list-style-type: none"> ●経営学入門 ●心理学 ●英語Ⅲ 	<ul style="list-style-type: none"> ●生活と化学 ●英語Ⅳ 	
	●他学科専門科目				
専門教育科目	<ul style="list-style-type: none"> ●日本文化論 ●中国文化論 ●韓国文化論 ●グローバルイノベーション論 ●サステナブル社会論 ●英語コミュニケーションⅠ a・b ●ベーシックライティング ●ビジネス英語Ⅰ ●初級中国語Ⅰ ●初級韓国語Ⅰ ●日本語表現法Ⅰ 	<ul style="list-style-type: none"> ●多文化共生社会論 ●英語コミュニケーションⅡ ●初級中国語Ⅱ ●初級韓国語Ⅱ ●日本語表現法Ⅱ ●日本語教授基礎理論 ●情報・統計処理 	<ul style="list-style-type: none"> ●観光概論 ●ビジネス英語Ⅱ 	<ul style="list-style-type: none"> ●ホテル論 	
	<ul style="list-style-type: none"> ●海外言語・文化演習 (英語圏) ●海外言語・文化演習 (中国語圏) ●海外言語・文化演習 (韓国) ●産業・地域振興人材研修 				
			●地域実践演習Ⅰ	●地域実践演習Ⅱ	
	現代社会領域	<ul style="list-style-type: none"> ●西洋近現代史 ●現代企業事情 	<ul style="list-style-type: none"> ●現代アメリカ政治経済 ●地域振興論 ●現代マーケティング戦略 	<ul style="list-style-type: none"> ●ビジネスマネジメント ●現代中国論 ●現代韓国論 ●国際協力論 	
文化交流領域	<ul style="list-style-type: none"> ●英語圏文化・社会 ●アジア文化・社会 ●日本文学概論 	<ul style="list-style-type: none"> ●やさしい日本語 ●西洋文化論 ●異文化コミュニケーション 	<ul style="list-style-type: none"> ●比較文化論 ●英米文学 ●英語表象文化 		
外国語領域	<ul style="list-style-type: none"> ●English Conversation ●中級中国語 ●中級韓国語 ●メディアイングリッシュⅠ ●パラグラフライティング ●インテンシブリーディング ●英語のしくみⅠ 	<ul style="list-style-type: none"> ●English PresentationⅠ ●ビジネス中国語 ●ビジネス韓国語 ●エッセイライティング ●英語のしくみⅡ ●中国系特論Ⅰ ●韓国系特論Ⅰ 	<ul style="list-style-type: none"> ●English PresentationⅡ ●観光英語 ●観光中国語 ●観光韓国語 ●メディアイングリッシュⅡ ●中国系特論Ⅱ ●韓国系特論Ⅱ 		

※開講科目・開講時期については変更される場合があります

学科の活動

国際コミュニケーション学科では、学生が地域での実践を通じて学ぶ機会を用意しています。観光分野での実践を体験したい人はホテルでの、官公庁での仕事をしたい人は岐阜市役所の国際課や観光コンベンション課などでのインターンシップに参加することができます。これらは授業「産業・地域振興人材研修」の修得単位として認められます。また、岐阜市女性センターと協力して学生による男女共同参画紙「織」の企画、編集や、岐阜大学の協力を得て「英語ガイドプロジェクト」も実施しています。

●地域貢献活動—英語ガイドプロジェクト—

国際コミュニケーション学科では、岐阜の魅力在海外へ伝える地域貢献活動を企画し、全学からボランティアを募り、実施しています。

令和7年度は岐阜大学の留学生を招待し、岐阜の観光名所となっている馬籠宿と岐阜市内の地場産業の歴史が分かる織維問屋街の2か所で英語ガイドツアーを行いました。インドネシア、パキスタン、マレーシア、インド、中国、フランス、ケニア、ナイジェリア、バングラデシュ、カザフスタンなど様々な国籍の留学生がツアーに参加し、異文化交流を体験する有意義な学びの場となっています。



岐女短で始まる、 新たな自分

1年生 | 大澤 佑奈
英語領域
和歌山県立日高高等学校出身

岐女短で過ごした半年間を振り返ると、半年間とは信じられないほど、たくさんの経験で溢れていました。入学当初に私が期待していたよりも、はるかに充実した大学生活を送れているのは、“岐女短”だからだと思います。

もともと英語が好きで、英語とともにほかの言語も学んでみたいと考えていた私にとって、国際コミュニケーション学科のカリキュラムは適しているものでした。国際コミュニケーション学科では、英語とともに、中国語・韓国語を学ぶことができます。また、文化や現代の国際社会への理解を深めることができます。私は1年前期で、英語・中国語・韓国語・フランス語の授業を選択しました。その中で、特に中国語への関心が大きくなりました。中国語は、日本語とは文章の構成や漢字が異なり、特有のアクセントがあります。中国語が難しいとされる理由の一つとして、アクセントが挙げられます。ですが、岐女短ではネイティブスピーカーの先生が教えてくださるため、実際の発音やアクセントを吸収することができます。それぞれの言語でネイティブスピーカーの先生がご指導してくださるので、日々の授業から大きな学びを得ることができます。

夏休み中に実地された、馬籠宿英語ガイドボランティアに参加しました。事前に作成したクイズを用いて、留学生に馬籠宿を英語でガイドをしました。ガイド中に、伝えたいことを英語で伝えられないもどかしさを感じ、もっとスピーキング力が高ければと悔しい気持ちになりました。ですが、留学生の方と会話をするのはとても楽しく、英語学習に対する意欲がより強くなりました。ガイドを通して留学生の方と多く関わる中で、心が通い合った瞬間の感動と嬉しさは、私にとって何よりも大きな学びとなりました。

岐女短では、たくさんの学びと経験を通して、目標に向かって進むことができます。日々の学生生活の中で、一人一人が“自分だけの何か”を見つけられるはず。皆さんが大きく成長できる経験が、岐女短にあります。岐女短で仲間たちと過ごし、充実した大学生活を送ってください。目標に向かって一緒に羽ばたいていきましょう。

2025年度 国際コミュニケーション学科1年生の履修例

	月	火	水	木	金
1限	スポーツ&エクササイズ	検定英語演習Ⅰ	フランス語	教養演習	
2限		英語コミュニケーションⅠa	英語コミュニケーションⅠb	英語Ⅰ	ベーシックライティング
3限	初級中国語		情報リテラシー	初級韓国語	
4限	中国文化論(隔週)	日本文化論			
5限		岐阜学			

※2026年度よりフランス語科目は開講しません

学んで、動いて、 経験が増えた2年間

2年生 | 下林 葉奈
英語領域
岐阜県立吉城高等学校出身

つい最近入学したと思ったらもう数か月で卒業です。岐女短での学生生活は残りわずかとなりました。入学当初は様々な心配事であふれていましたが、日々の生活に追われるうちに、自然と不安な気持ちは薄れていきました。気づけば新しい環境にも慣れ、毎日楽しく過ごせるようになっていました。

私は英語領域に所属しています。文法、パラグラフやエッセイの書き方そしてプレゼンテーション等の英語に関する様々な授業をこれまで受けてきました。中にはオールイングリッシュの授業もあり「話す、聞く、書く」まんべんなく学びを得られました。言語学習以外の授業としては地域のことや社会、文化に関心があったためそれらに関する授業を履修しました。多くの授業でプレゼンテーションやグループ発表があり図書館で資料探しに奮闘したり、仲間と意見を出し合いながら準備を進めたりしました。面白い内容を発見した時のうれしさや、一人では思いつかなかったアイデアが得られることに楽しさを感じています。

そして、岐女短での多くの経験は私を成長させてくれました。1年時には韓国研修や馬籠宿の英語ボランティア、二年時には中日青年合宿交流会に参加しました。韓国での研修や中国の方々との交流で異なる文化や価値観に触れたことは、自身の常識や固定観念を見直すきっかけとなり、以前より視野が広まったと感じています。また馬籠宿での英語ボランティアをきっかけに英語に関して何かしたいと思いサークルを復活させ、メンバーとともに英語ボランティアを実施しました。このボランティアを通して英語に対する学習意欲も上がりましたが、何より地域についてより考えるようになったと感じています。

岐女短での2年間は非常に充実していました。私は沢山の経験値を様々な場面で得られました。もちろん大小多くの壁にぶつかることもありました。しかし、そのようなときには親身になっていつでも話を聞いてくれる先生や、仲間の支えがありました。また、私が様々なアクションを起こせたのも皆のおかげです。

学びの場が充実していることはもちろんのこと、声に出してみると意外と反応が返ってきて瞬く間に事が進みます!岐女短で「やってみたい」を形にしてみませんか。

2025年度 国際コミュニケーション学科2年生の履修例

	月	火	水	木	金
1限		多文化共生社会論	地域実践演習Ⅰ	現代企業事情	英語表現Ⅰ
2限		アドバンストリーディング		世界が見る日本	
3限			エッセイライティング	英語のしくみⅡ	観光概論
4限		English Discussion	英語Ⅲ	地域振興論	心理学

卒業生 Interview

就職

岐阜スバル自動車株式会社（東海地区スバルグループ）

選択肢が広がる場所

林 野々花 | 国際コミュニケーション学科 現代社会領域 2025年3月卒業

国際コミュニケーション学科現代社会領域を卒業し、現在は自動車ディーラーにて働いています。

まず、卒業後の進路に関して、私のクラスメイトは、就職・進学・留学と、皆それぞれの道を選択しています。勉強して卒業して終わり…ではなく、卒業後の選択肢を学びや環境を通して広げられることが、岐阜短の良いところだと思います。夢がある人だけでなく、むしろ、今何をしたらいいか、何に興味があるのかわからない人にこそ、この大学は向いていると思います。実際、私自身がそうでした。

高校生の頃は社会科目が好きで、少人数で国際文化や社会について学べる岐阜短に魅力を感じ入学しました。入学後は自身が興味のある社会科目関連の授業をはじめ、中国語や韓国語も学びました。私は広い分野で様々なことに興味があるので、幅広い知識を得ることができた事に満足しています。私の場合、授業をきっかけに興味関心が広がって、中国語検定を

受験したり、海外旅行へ行ったりしました。また、多文化や共生について学ぶ機会が多かったので、社会人になった今、国籍の違う同期らとも和気あいあいと過ごしています。また、学びを通して自身の持っていた偏見が限りなく無くなったことが、様々な面での働きやすさ、生きやすさに繋がっていると感じます。

就職活動や進路決定においては、大学内で企業説明会が開催されたりキャリア支援室を活用できたりするので、希望の進路に進みやすい環境が整っていると思います。

結果、私は自動車免許の取得と学内企業説明会をきっかけに自動車業界に興味を湧き、就職を選びましたが、学びを通じて広がった選択肢にもまだ興味があるので、これから先、何をしようかワクワクしています。

皆さんもぜひ、岐阜短で自分のやりたいことや希望の進路を見つけながら、また目指しながら、めいっぱい学生生活を楽しんでください！

進学

三重大学 人文学部

様々なことにチャレンジする2年間を、岐阜短で

モハメッド フレイバ | 国際コミュニケーション学科 英語領域 2025年3月卒業

私は現在、三重大学人文学部文化科学科で社会学を専攻しています。アメリカを中心に、民族や文化の歴史的背景や現状について学び、卒業論文では「増加する在日外国人の日本語教育の実態」をテーマに研究を進めています。参考文献を収集・分析しながら、日本語教育の現状を多角的に考察しています。学外では、日本語教室でのボランティア活動に参加し、実践的な学びも深めています。

短大入学時は就職を考えていましたが、2年次の4月に進路を変更し、4年制大学への編入を決めました。試験直前の進路変更にも迷いましたが、先生方は優しく相談に乗ってくださり、的確なアドバイスをくださったことが大きな後押しとなりました。

編入を考えるきっかけとなったのは「多文化共生社会論」という授業です。この授業を通して日本の多文化状況を学び、外国人の日本語教育に強い関心を持ち、より専門的に学びたいと思うようになりました。

岐阜短で所属していたゼミでは英語学を専攻しました。3人という少人

数で、疑問を丁寧に質問できる環境が整っていました。先生との距離も近く、岐阜短ならではの学びがあったと感じます。ゼミ活動では岐阜県高山市を訪問し、外国人に英語について直接インタビューするなど、課外活動も行っていました。

また、授業以外にも先生が空きコマを利用して「ITパスポート」の勉強会を開いてくださるなど、学生の挑戦を後押ししてくれる機会もありました。こうした授業内外での先生方のサポートは、岐阜短の大きな魅力だと思います。

さらに、編入試験に向けては英語や小論文の添削、面接練習など、多くの先生に力を貸していただきました。同じく編入を目指す友人、就職を目指す友人と励まし合った時間は、今ではかけがえのない思い出です。

岐阜短で過ごした2年間は、自分の進路を切り開く力を育ててくれました。これから入学する皆さんも、先生や仲間を支えられながら、自分のやりたいことを見つけ、大きく成長できると思います。

国際コミュニケーション学科へようこそ！

Message

現代の社会情勢は世界レベルで日々刻々と変化し、価値観もますます複雑化、多様化しています。グローバル化が私たちの日常生活に直結する時代において、互いに協働して持続可能な社会をつくり、地域を発展させる能力の基盤は、やはりコミュニケーションであるといえます。

コミュニケーションは、お互いが考えや思いを伝え共有することであり、その積み重ねによって人間関係が発展し、ビジネスでの共同作業もスムーズに進めることができるのですから、いずれか一方の努力では成り立ちません。日本人同士でも、育った国や地域が異なる場合はなおさら、お互いを知ろう、理解しようとする熱意があってこそそのコミュニケーションです。そして、たとえ壁に突き当たったとしても、諦めずに対話を続ける忍耐強さも求められます。そのためには心の余裕が欠かせないため、まずは自分を見つめなおし大切にすることが必要です。

国際コミュニケーション学科で、自己と他者を

ともに尊重する姿勢、その延長線上にある異文化理解の視点、日本語および外国語によるコミュニケーションの力を養い、社会の現状を踏まえた課題解決の力を磨き、ビジネスや観光、公共などの面から、学びの成果を地域に還元できる人材を目指しませんか。複雑化、多様化する現代社会をしなやかに生き、地域をかたちづくる人々がよりよく生きるために、自分ができることは何かを考え、周囲とも協力し、行動に移す力を高めましょう。

教授 村中 菜摘

博士(文学)

研究対象は藤原定家の和歌表現です。定家が和歌を作る際に『古今集』や『源氏物語』、『白氏文集』をはじめとする古歌や物語、漢詩文をどのように取り入れ、新しい表現を作り出そうとしたかを探究します。

【担当科目】日本文化論、日本語表現法I、II、やさしい日本語、日本文学概論、日本語教授基礎理論、比較文化論

教員紹介

教授 村中 菜摘
(学科長)

教授 川上 新二

准教授 コットン ランダル

准教授 佐竹 直喜

准教授 孫 ミギヨン

専任講師 王 張璋

専任講師 長谷川 旭

助手 川合 真由美



健康榮養學科

Department of
Health and Nutrition

食べることは生きることにつながる。

超高齢社会、生活習慣病、食育、

「食べること」を「健康」につなげることで社会に貢献できる。

食を通して健康と幸せを作りたい。



健康栄養学科の教育目標は、

「健康の保持増進に役立つ幅広い視野と科学性に富む人材育成」です。

授業では、栄養や食生活の面から健康について学ぶばかりでなく、

人体の構造と機能、食品と衛生、各種疾患の予防や食事療法、

栄養の指導、給食の運営まで幅広く重要な分野を学びます。

また、高度な専門知識・技能のほか、協調性やコミュニケーション力など、

実験、実習、地域実践演習（卒業研究）を通して能力の向上をはかっています。

本学科では、2年間という短期間で、

効率よく学べる環境を整え、きめ細かく指導しています。

本学科で学び、「食と健康」の専門知識と技術を身につけた食の専門家としての「栄養士」は、

病院や社会福祉施設、食品会社など、さまざまな場面で活躍しています。



実績ある教育で養う基礎学力 社会に貢献できる「食」と「健康」の専門家を養成

わが国では、がん、心臓疾患、脳血管障害、糖尿病、肥満、高血圧症、脂質異常症、動脈硬化症などの生活習慣病にかかる人が増え、予備軍も増加しています。その背景には、食生活の乱れや食に関する知識不足などがあることはよく知られています。なぜこのような状況になってしまったのでしょうか。私たち人間には、好き嫌いがあり、栄養のバランスを考えて食事をするのは難しく、好きなものを好きなだけ食べてしまう傾向があることが原因ではないでしょうか。

健康を支える基本的で重要なもののひとつが「食生活」です。健康な身体を維持するために1日に必要となるそれぞれの栄養素の摂取量は決まっています。健康栄養学科では、栄養素をバランスよく摂取するための知識や技術を学ぶことができます。

本学科では、栄養学を学ぶ基礎となる科目（食品学、食品機能学、食品衛生学、調理学、基礎栄養学、解剖生理学、生化学など）、栄養士・管理栄養士業務に必要な科目（給食管理、栄養指導論、臨床栄養学、ライフステージ栄養学、情報・統計処理など）といった幅広いカリキュラムを提供しています。

これらの知識・技術を駆使し、食生活の面から一人ひとりの健康維持に尽力し、生活習慣病を防ぐ予防医学にも通じる大切な役割を果たすのが「栄養士」です。豊かな時代でありながら健康に不安を感じる人が数千万人もいる現在、栄養士の果たす役割は非常に重要であり、やりがいのある仕事と言えます。

「食」のスペシャリストへ

\\ 卒業と同時に取得 //

【 栄養士 】

本学では1年生後期から、医療・福祉領域と食環境領域の2領域に分かれて修学します。どちらの領域でも本学所定科目の単位を取得すれば、卒業と同時に栄養士免許を取得できます。

栄養士が活躍できるフィールドはたくさんあり、それぞれ仕事の内容が異なります。1年生前期から、病院や福祉施設などで活躍している現役栄養士や食品会社の方を講師に迎え、栄養士の多彩な仕事について学ぶことができ、領域選択の指針となるカリキュラムを設定しています。

\\ 卒業後に目指す国家試験 //

【 管理栄養士 】

管理栄養士になるためには「管理栄養士国家試験受験資格」を取得し、管理栄養士国家試験に合格しなければなりません。「管理栄養士国家試験受験資格」を得るには、①栄養士免許取得後、栄養士として3年間の実務経験を積むこと（最短で卒後4年間）、②厚生労働省指定の管理栄養士養成施設（大学・専門学校）へ編入学するなどがあります。第39回管理栄養士国家試験（2025年3月実施）では、卒業後実務経験をjて受験した卒業生8名が合格しています。

\\ 交流を通して学びを深める //

【 他大学との連携 】

他大学との様々な交流活動を通して、人々の健康の保持増進に役立つ栄養士を目指し、実践力を身につけていきます。例えば、岐阜県内の医療系大学、短期大学、専門学校との多職種メディカルケアチーム医療教育は、医療現場での栄養管理の必要性や栄養士の役割を確認するとともに、他の専門分野の学生との交流を通して、多職種の視点や、患者とのかかわり方を学ぶ機会としています。また、岐阜大学応用生物科学部との連携教育では、牛舎や鶏舎で家畜の飼育方法や衛生管理について実際に学び、食品の衛生管理の知識を深めています。

医療・福祉領域

食環境領域

医療・福祉分野で必要な知識を学ぶ

私たちの身体は加齢に伴って変化していき、必然的に身体機能や栄養状態が変わっていきます。本領域では、乳幼児期から高齢期までのライフステージごとの変化について、より深く学び、栄養指導をするうえで必要となる基本的な保健の知識を修得し、ライフステージに応じた食事指導や食育などが行える力を身につけます。また、病気の原因やメカニズムについて学ぶこともでき、病院・保育園・社会福祉施設などにおいて、栄養改善、疾病の治療に貢献できる知識を得ることができます。

Pick up!



人体の機能や運動のしくみを主体的に理解する

解剖生理学実験

人体の構造や機能についての理解を深めます。複数の人体模型を使用して、各臓器の役割や、つながりを立体的に把握します。さらに顕微鏡で、切片の観察をすることにより、臓器ごとの特徴を理解します。また、軽い運動による、心臓や肺の反応を測定して、運動時に人体で生じていることを自身で確認し、運動と身体反応の関係について、科学的な理解を深めます。

健康と食をつなぐ食品を幅広く学ぶ

「人生 100 年時代」を迎えようとしている今、日常生活を制限されずに健康に過ごせる期間である「健康寿命」の延伸が社会課題となっています。この課題を解決するうえで、食は最も重要な要素の一つです。本領域では、健康と食をつなぐ食品について幅広く学び、多彩な地域活動を通して実践力を培い、健康長寿社会の実現に貢献できる知識を得ることができます。また、食に関する研究開発・品質管理分野などにおいて、活躍できる力を身につけます。

Pick up!



加工食品づくりに挑戦!

食品加工学実習

ヨーグルトや味噌、うどんやパンなど私たちの周りには、たくさんの加工食品があります。加工食品の製造や長期保存の方法について学ぶ授業が食品加工学です。実習では、自分達で缶詰やキムチなどを作り、材料の効果や添加物の必要性の有無、例えば木綿豆腐と絹ごし豆腐など加工食品の種類による違い、容器包装の特徴についても考えます。実習を通して食品加工の利点と問題点を考えてみましょう。

カリキュラム (必修科目と選択科目を含む)

区分	1 年前期	1 年後期	2 年前期	2 年後期	
教養教育科目	<ul style="list-style-type: none"> ● 岐阜学入門 ● 生活と経済 ● 健康とスポーツ ● 情報リテラシー ● データサイエンス概論 ● 英語 I ● 教養演習 	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域公共 ● 課題創造演習 ● 生活と福祉 ● ジェンダー論 ● スポーツ&エクササイズ ● 英語 II 	<ul style="list-style-type: none"> ● 経営学入門 ● 心理学 ● 英語 III 	<ul style="list-style-type: none"> ● 生活と化学 ● 英語 IV 	
	● 他学科専門科目				
	● SPARC/GDSC 連携開設科目				
専門教育科目	社会生活と健康	● 情報・統計処理	● 公衆衛生学 ● メンタルヘルス (医療・福祉領域)	● 社会福祉概論	
	人体の構造と機能	● 解剖生理学 ● 生化学 ● 身体運動科学	● 女性の健康科学 ● 病理学 (医療・福祉領域) ● 生化学実験	● 解剖生理学実験 (医療・福祉領域)	
	食品と衛生	● 食品学 ● 食品学実験	● 食品衛生学	● 食品品質管理論 (食環境領域) ● 食品流通論 (食環境領域)	● 食品加工学 (食環境領域) ● 食品機能学 ● 食品加工学実習 (食環境領域) ● 食品衛生学実験
	栄養と健康	● 基礎栄養学 ● 栄養学実験 ● ライフステージ栄養学 I	● ライフステージ栄養学実習 ● 臨床栄養学	● 栄養管理論 ● 臨床栄養学実習	● ライフステージ栄養学 II (医療・福祉領域) ● 栄養管理実習
	栄養の指導	● 地域食文化論	● 栄養指導論	● 栄養指導論実習	● 公衆栄養学概論 ● 栄養士実習
	給食の運営	● 調理学 ● 調理学実習 ● 給食管理	● 給食管理実習 I	● 給食管理実習 II	● 給食管理実習 III (校外実習)
● 地域実践演習 (卒業研究)					

在学生 Interview

目的を持ち 成長できる二年間にしよう

1年生 | 志知 笑里
医療・福祉領域
岐阜県立岐阜総合学園高等学校出身

私は、興味がある分野が多く、中学高校と進路を迷っていました。しかし、「健康や食事面で人々を支えたい」という思いが強かったため、栄養学を学びたいと思うようになりました。また、将来他の仕事に興味を持ったとしても、栄養の知識は生涯活かせるため学んで損はないという思いもあり進路を決めました。

この学校を選んだ理由は、自宅から近く栄養学科があり、学費が安いことが理由です。また、進路に迷いがあった私にとって2年間で学びに区切りが付けられることに魅力を感じました。

しかし、短大で栄養学を学ぶことは想像より遥かに大変でした。必修科目が多く、学ぶ内容が濃いです。それだけではなく、授業進度が速く細部まで学びきることが難しいです。学びたくて専攻したのに学ぶ楽しさを見出せない時もありました。ですが、「なぜこの進路を選んだのか？将来どうなりたいのか？」を思い返すと、今学んでいる理由が明確になり、自分のために、将来社会に貢献するために頑張ろうと思えました。大変な日々の中だとしても視野が狭くなってしまいがちですが、そんな時こそ将来の目標や夢を思い出してみてください。きっと皆さんの支えになります。

入学してから驚いたことが二つあります。

一つ目は、進路活動が一年生前期から始まることです。とても早く驚きましたが、2年間で希望の進路を実現させるためには、早めの行動が肝心です!!学内での進路活動や進路相談もありますが、基本的には自分で情報を調べ対策をしていく必要があります。皆さんも自分の将来について考えておくと良いと思います。

二つ目は先生方がとても優しいことです。分からないところを、理解できるまで教え、寄り添って下さる先生の存在はとても心強いです。また、短大だからこそ自分の頑張りを近くで見たださっていることを感じるすることができます。温かい先生方のおかげで、大変な毎日頑張ることができています。先生だけではなく、共に頑張る仲間も存在も大きいです。クラス単位の授業もあれば、学科共通で行われる授業もあります。特に実習は、体力的にも精神的にも大変なこともあります。周囲の皆さんとなら乗り越えられると思います。ぜひ、沢山の人と交流をして楽しく過ごして下さい!

2年間は本当にあっという間です(本当です!!)。この期間をどう過ごすかは、皆さん次第です。勉強以外にも、課外活動、興味のあること、趣味なども楽しんで過ごして欲しいです。将来の目標に近づくような、素敵な2年間になることを願っています。一緒に頑張らしましょう!

2025年度 健康栄養学科1年生の履修例

	月	火	水	木	金
1限	解剖生理学	生活と福祉	ライフステージ 栄養学実習	食品衛生学	給食管理実習Ⅰ
2限	情報・統計処理	身体運動科学			
3限	スポーツ& エクササイズ	栄養指導論	生化学	臨床栄養学	
4限	英語Ⅱ				

学びと経験で 大きく成長できる

2年生 | 谷口 愛莉
食環境領域
岐阜県立加茂高等学校出身

「食」は、人の健康や生活の質に深く関わる重要な要素です。食事は私たちの身体をつくり、健康を維持する基盤であると同時に、心の健康にも大きな影響を与えます。私は、健康的な食生活が心身に与える力を実感し、食の持つ可能性を正しく理解し、多くの人に伝えることで、人々の健康を支えたいと強く思い、本学の健康栄養学科に入学することを決めました。

健康栄養学科では、1年次から、座学だけでなく実習や実験といった実践的な授業が充実しており、知識をただ覚えるだけでなく、実際に体験しながら深く理解できる環境が整っています。2年次には、校外での実習や卒業研究があり、これまで学んだ知識や技術を実際の現場で活かす機会が多くあり、実践的な能力を身につけることができます。また、地域と連携した講義や活動が多く組み込まれており、地域の食文化や地域の健康づくりについても学ぶことができます。私は春休みに、岐阜市保健所のインターンシップにも積極的に参加し、現場での栄養士さんの働きを見学しました。人々の健康を支えるため、栄養指導や相談対応など、様々な業務を行っていることを知ることができました。一人一人に丁寧に対応している姿が印象的で、栄養士の仕事の大切さを実感する良い経験になりました。

本学では少人数での授業が多く、先生との距離が近いので、わからないことがあっても気軽に質問でき、安心して学習に取り組めます。お互いをよく知ることができる環境なので、クラスメイトとのつながりも自然と深まり、助け合いながら理解を深めていくことができます。また、1年次からポートフォリオを活用して自己の成長や将来の目標について考える機会が多く設けられているため、日々の学びの振り返りが習慣化されます。進路に悩んだ際には、進路支援室や学科の先生方が丁寧に相談にのってくださり、具体的なアドバイスや情報提供を受けながら、自分に合った将来の方向性を明確にしていけることができました。

このように、2年間という限られた期間の中でも、食に関する専門的な知識と実践力をしっかりと身につけることができるうえ、先生方や仲間たちと切磋琢磨しながら成長できる環境が整っていることが、本学の最大の魅力だと感じています。私にとって、岐阜市立女子短期大学で過ごした2年間は宝物です。共に学び、支え合い、夢を叶えていきましょう。

2025年度 健康栄養学科2年生の履修例

	月	火	水	木	金
1限					
2限	栄養管理実習				
3限		食品加工学 実習	社会福祉概論	地域実践演習 (卒業研究)	栄養士実習/ 食品衛生学実験
4限					

卒業生 Interview

就職

株式会社メフォス

将来の基盤をつくれた2年間

私は、将来栄養士として食事を通して人を支えたいと思い、岐女短に入學しました。もともと料理が好きで栄養学に興味を持ち、在学中の2年間で栄養の基礎を学ぶことができました。

入学当初は新型コロナウイルスが流行しており、1年目の前期授業はオンライン授業が多く、対面での授業が少なかったです。しかし1年後期になると次第に対面の授業が増え、実習科目もありました。私が好きだったのは食品加工実習で、ジャムや味噌などを作って食品の保存法を学びました。

卒業研究では、自分たちで考案したレシピをもとに、地域のカフェとコラボして販売する実践活動を行いました。メニューは、地域の特産品を使うことと、減塩することにこだわって作成しました。その一つが、岐阜の特産である「たまり醤油」を使うことです。色が濃いのに濃口醤油より少ない塩分量で、独特の香りを持つたまり醤油は減塩にとても有効でした。カフェの方も快く受け入れてくださり、進めて行くうちに「こうしたらよりもっと良いものが提供できるかもしれない」とアドバイスをいただけて、何度も話し合いや試作を重ね、最終的にお客様にも喜んでいただけるランチメニューになりました。この経験から、減塩についての知識、仲間と協力して成し遂げ

矢澤 愛理 | 食物栄養学科 2022年3月卒業

ること、周囲と意見交換をし、時に壁にぶつかりながらも形にしていくことの難しさと楽しさを学ぶことが出来ました。

現在は給食委託会社に入社し、病院の厨房で勤務しています。大量調理の現場での仕事は体力も必要ですし、大変なこともあります。ですが実際に働いてわかるやりがいや仕事の楽しさを実感しています。学生時代に培った知識や経験は現在でも使うことが多いです。例えば大量調理の現場で欠かせない衛生管理や調理の技術はもちろん、医療にも携わる現場ですので、患者様の病態に沿った献立を立てるための臨床栄養学などが役立っています。また、学生時代に培ったコミュニケーション力も今の仕事に活かされており、働くうえでとても大切にしていることの一つです。

これから進学されるみなさん。栄養を学べる学校は沢山あって、選ぶことがとても難しいと感じることもあると思います。ただ、どこへ行っても大切なのは、自分が選んだ場所でどこまで頑張ることが出来るか、だと思います。岐女短には、頑張ろうとする学生たちをサポートしてくれる環境があります。この文を読んでまた更に一歩踏み出したみなさんが、自分の決めた進路で活躍されることを祈念しております。

進学

名古屋文理大学

編入を通して広がった学びと成長

私は短期大学で栄養学を学んだ後、4年制大学へ編入しました。短大での学びは、管理栄養士を目指す私にとって確かな基盤となり、編入後の学びにつながっています。

短大時代に特に印象に残っているのは、実習で病棟の栄養指導を見学させていただいた経験です。調理場での実習に加え、実際に患者様と関わる場面を見学させていただき、日常生活を大きく崩さずに食事を工夫し、習慣として続けていけるように指導していく管理栄養士の先生の姿に強く心を動かされました。その姿から、患者様の生活に寄り添いながら栄養管理を行うことの大切さと、管理栄養士という職業の魅力を実感しました。

また、短大では仲間と協力し合いながら学ぶ機会が多くありました。レシピ考案のコンテストに挑戦したり、商品開発に取り組んだりした経験は、アイデアを形にする力や実践力を養うきっかけになりました。これらの経験は、編入後の授業でレシピを考える際やグループで意見を出し合う場面でも活かされ、自信を持って取り組むことができています。

増元 優愛 | 食物栄養学科 2024年3月卒業

日々の授業を大切に基礎をしっかりと学んでいたことも、編入後の大きな強みになりました。大学ではより専門的で難しい内容が多くなりますが、短大で積み重ねてきた知識と姿勢があったからこそ、遅れることなく学びを深めていくことができました。現在は、臨床栄養学などの学びを通して、病態ごとに適切な栄養管理をどのように行うかを考える力を養っています。

編入して良かったと思うのは、夢に向かって学びをさらに広げられていることです。短大での学びを土台に、大学では研究や専門的な授業に挑戦しながら、将来はどのような病態の患者様に対しても適切に対応できる、周りから頼られる管理栄養士になりたいという目標が、より明確になりました。

振り返ると、短大での経験があったからこそ今の自分があり、編入という選択が自分を大きく成長させてくれたと感じています。これからも初心を忘れずに学びを深め、夢の実現に向けて努力していきたいと思います。

ようこそ!健康栄養学科へ

健康栄養学科は「食と健康」を通して社会に貢献できる人材を育成します。昭和25年から栄養士法に規定する栄養士養成施設として指定されて以来、生活科、食物栄養学科と学科の名称を変更しながら長年一貫して優秀な栄養士を輩出してきました。健康栄養学科では、これまでの実績を受け継ぎ、さらに医療・福祉領域と食環境領域に特化して学べるカリキュラムを用意しました。あなたも栄養士の資格取得を目指して、食べることを健康につながる力を身につけませんか?

栄養士は都道府県知事が認定する専門職で、給食の栄養管理と栄養指導を担当します。乳幼児期から高齢期まであらゆるライフステージで、個人や集団に食事や栄養についてアドバイスする、献立を立てて食事を提供する、健康をサポートすることで人々を笑顔にできる食と栄養の専門職です。

健康栄養学科では、1年生後期から医療・福祉領

域と食環境領域で専門性を磨くことにより、病院、保育園、高齢者施設、食品会社など多彩な分野の企業や行政機関で活躍できる力を養います。また、岐阜地域の食材を活かした商品提案など、地域の方々とコラボしながら実践力も養います。あなたの夢の実現に教職員は最大限サポートします。

志を同じくする仲間と共に、幸せな健康長寿社会の実現のため栄養のプロになる夢を私達と一緒に実現しましょう。

教授 道家 晶子

農学博士、管理栄養士
食物アレルギー、ビタミンB6と免疫、食品とアポトーシスの研究を通して食品の機能を活かす食生活の提言を行っています。

【担当科目】食品学、食品学実験、食品加工学、食品加工学実習、食品機能学、栄養学実験、地域実践演習(卒業研究)

Message

教員紹介

教授 (学科長) 道家 晶子

教授 小野 廣紀

教授 松井 卓哉

准教授 佐野 真也

准教授 長屋 郁子

専任講師 佐喜真 未帆

専任講師 吉川 亮平

助手 黒木 由希子

助手 酒井 千恵

助手 渡邊 優子



デザイン環境学科

Department of
Design and Environment

夢に近づく、わたし色のデザイン。

ファッションも、インテリアも、ヴィジュアルも

学びの中で、わたらしさが育つ。

「好き」から始まるデザインが、社会や未来を変えていく。



デザイン環境学科は、ファッション、建築・インテリア、ヴィジュアル・情報の3領域を通して、未来の社会や暮らしをよりよくする力を育てる学びの場です。

「好き」や「やってみたい」という気持ちを大切にしながら、創造力と技術を融合させ、未来のデザイナー・クリエイターを目指すプログラムが整っています。

自分のアイデアで人を感動させたり、社会に新しい風を吹き込んだり——

そんな夢を叶える第一歩を、ここで踏み出してみませんか？

地域や社会に貢献できるデザイン力を身につけながら、

あなたの「想い」をカタチにする力を伸ばしていきます。

入学直後の1年次前期は全員が3領域に関わる基礎を学び、

後期からは自分に合った専門領域を選択。

じっくりと自分の領域、将来の姿を思い描きながら、

深く学べるカリキュラムが用意されています。

ファッション領域



ファッションの素材・造形・ビジネスをトータルに学ぶ

ファッション領域は、テキスタイル（布地）やファッション業界で活躍したい人のための学びの場です。企画から製作、小売まで、ファッションの世界にはたくさんの“プロ”が関わっていて、幅広い分野が広がっています。

ファッション領域では、服づくりの基本となる「衣服の形づくり」や「素材の知識・技術」をしっかり学びながら、自分の興味に合わせて「デザイン・製作」や「企画・流通」などの専門科目を選んで、より深く学ぶことができます。さらに、近くにファッションやテキスタイルの産地があるという立地を活かして、職人さんから直接学べるレクチャーや、オリジナルの布づくりなど、実践的な体験も用意しています。卒業時には「2級衣料管理士」の資格も取得できるので、ファッション業界で役立つスキルと資格の両方を手に入れることができます。

カリキュラム（必修科目と選択科目を含む）

区分	1年前期	1年後期	2年前期	2年後期
教養教育科目	<ul style="list-style-type: none"> 岐阜学入門 生活と経済 スポーツ&エクササイズ 情報リテラシー データサイエンス概論 英語I 教養演習 	<ul style="list-style-type: none"> 地域公共 課題創造演習 生活と福祉 ジェンダー論 健康とスポーツ 英語II 	<ul style="list-style-type: none"> 経営学入門 心理学 英語III 	<ul style="list-style-type: none"> 生活と化学 英語IV
	<ul style="list-style-type: none"> 他学科専門科目 SPARC連携開設科目・GDSC応用科目 			
専門教育科目	<ul style="list-style-type: none"> 色彩学 ファッションデザイン概論 建築・インテリア概論 ビジュアルデザイン概論 材料学 美術・デザイン史 基礎造形 建築・インテリア演習 ファッションデザイン演習 ビジュアルデザイン演習 発想トレーニング サスティナブルデザイン 	<ul style="list-style-type: none"> 情報・統計処理 	<ul style="list-style-type: none"> 地域産業論 	<ul style="list-style-type: none"> 地域産業計画演習 デザインビジネスマネジメント
	領域共通科目	<ul style="list-style-type: none"> ファッションデザイン画 ファッション造形論 ファッション造形演習I ドレーピング 繊維材料学 ファッションビジネス論 ファッションマーケティング ファッション史概論 	<ul style="list-style-type: none"> ファッション造形演習II 材料管理学 テキスタイル素材演習 ブランドマーチャンダイジング 消費科学 ファッション造形実践演習 テキスタイル創造演習 	<ul style="list-style-type: none"> ファッション造形演習III ファッション造形演習IV テキスタイル染色演習
ゼミナール		<ul style="list-style-type: none"> 課題研究 	<ul style="list-style-type: none"> 地域実践演習（卒業研究） 	
他領域単位互換科目	<ul style="list-style-type: none"> 他領域単位互換科目 			
インターンシップ	<ul style="list-style-type: none"> インターンシップ 			

取得可能な資格

制作技術を身につける、
販売や流通の分野で活躍する //

【2級衣料管理士(TA)】

ファッション産業やテキスタイル産業の分野において、企画・設計/販売/品質保証/消費者対応などの幅広い部門で活躍することのできる人材を育成するための資格です。素材や生産・流通・消費などの指定された科目を履修することによって、卒業と同時に取得することができます。

【パターンメイキング技術検定】

衣服の設計図とも呼べるパターン(型紙)を作るために必要となる、パターンメイキングの知識や技術は、アパレル企業等のパターン技術者だけでなく、デザイナー、ミシンオペレーターにとっても必要な知識・技術です。ファッションの設計・生産分野において、広く活躍できる資格です。

【ファッションビジネス能力検定】

素材からアパレル産業、百貨店・小売店などの流通までのファッションビジネス全般の広範囲な領域での専門的知識を身につけるための資格です。

【ファッション販売能力検定】

ファッション商品知識、販売の実務に必要な知識を身につけ、ファッション商品販売の世界で活躍する人材を育成するための資格です。

Pick up!



服作りの基礎から応用までを学ぶ

ファッション造形演習I~IV

衣服造形の基礎から応用までを段階的に学びます。1年次は、スカートやブラウス等の基本的なアイテムの制作を通じて、衣服造形の基礎を学びます。2年次は、工業生産システムを用いたジャケット制作、手縫いによる浴衣制作に加え、自分で考えたデザインを製図から縫製まで行い、応用可能な衣服制作能力を身につけます。段階的な学習で服作りの初心者でも無理なく応用力を得ることができます。

建築・インテリア 領域



デザイン環境学科

快適で心地よい空間づくりとは？

建築・インテリア領域では、図書館や美術館、住宅や店舗などの建築空間から、インテリアや家具などの室内空間まで、人が安心して暮らせる環境をデザインする力を育てます。

脱炭素社会の実現が求められる現代において、自然環境との共生を再認識し、持続性のある建築を目指します。「バイオフィリックデザイン」では、地域の理解と気候や風土を活かした設計を学び、持続可能な社会づくりへの貢献に繋がる技能を獲得します。

デザイン性・機能性・安全性を兼ね備えた空間設計を実現するために、建築計画・設計・構造・設備・歴史・法律など幅広い知識を身につけ、演習を通して技術力も高めます。所定の科目を取得することで、二級建築士や一級建築士（要実務経験）への道も開かれ、建築・インテリア業界で幅広く活躍できる力を養います。

カリキュラム（必修科目と選択科目を含む）

区分	1年前期	1年後期	2年前期	2年後期
教養教育科目	<ul style="list-style-type: none"> 岐阜学入門 生活と経済 スポーツ&エクササイズ 情報リテラシー データサイエンス概論 英語I 教養演習 	<ul style="list-style-type: none"> 地域公共 課題創造演習 生活と福祉 ジェンダー論 健康とスポーツ 英語II 	<ul style="list-style-type: none"> 経営学入門 心理学 英語III 	<ul style="list-style-type: none"> 生活と化学 英語IV
	●他学科専門科目 ●SPARC連携開設科目・GDSC応用科目			
専門教育科目	<ul style="list-style-type: none"> 色彩学 ファッションデザイン概論 建築・インテリア概論 ビジュアルデザイン概論 材料学 美術・デザイン史 基礎造形 建築・インテリア演習 ファッションデザイン演習 ビジュアルデザイン演習 発想トレーニング サステナブルデザイン 	<ul style="list-style-type: none"> 情報・統計処理 	<ul style="list-style-type: none"> 地域産業論 	<ul style="list-style-type: none"> 地域産業計画演習 デザインビジネスマネジメント
	<ul style="list-style-type: none"> ●建築・インテリア基礎製図 	<ul style="list-style-type: none"> ●建築・インテリア設計演習I ●建築・インテリアCAD演習 ●建築プレゼンテーション演習 ●建築計画論 ●西洋建築史 ●建築材料学 ●建築環境学 ●建築設備学 ●インテリアデザイン論 	<ul style="list-style-type: none"> ●建築・インテリア設計演習II ●公共施設設計画論 ●日本建築史 ●一般構造 ●構造力学 ●構造力学演習 ●施工と生産 ●建築法規 ●インテリアデザイン演習 	<ul style="list-style-type: none"> ●建築・インテリア設計演習III ●構造計画 ●バイオフィリックデザイン ●測量演習
ゼミナール		●課題研究	●地域実践演習（卒業研究）	
他領域単位 互換科目	●他領域単位互換科目			
インターンシップ	●インターンシップ			

取得可能な資格

目指せ！一級建築士！！

一級・二級建築士 （受験資格）

建築・インテリア領域は、卒業と同時に一級・二級建築士の資格試験を受験できる、全国でも数少ない短大（領域）です。指定された科目（40単位）を取得することによって、二級建築士（住宅や小規模な店舗などを対象）は、資格試験に合格すれば直ちに免許登録することができます。合格者は年々増加し、設計業務において活躍しています。一級建築士（高層ビルなどを含む全ての建物を対象）は、資格試験に合格すれば4年の実務経験の後、免許登録することができます。

【建築CAD検定試験】

建築図面をパソコンで描くCADは、建築・インテリア業界では、必須の技術となります。設計などの業務において、広く活躍できる資格です。

【リビングスタイリスト 資格試験】

インテリアをはじめとする住生活商品扱う販売の現場において、商品の魅力を説明し、適切な提案を行う能力を養います。十分な技術を身につけた接客・販売スタッフとして活躍します。

【その他関連資格】

インテリアコーディネーター、福祉住環境コーディネーター、2級建築施工管理技士補、測量士補、カラーコーディネーターなどがあります。

Pick up!



実務に対応したCADの操作を学ぶ

建築・インテリアCAD演習

パソコンを使用して建築図面を描くCADについて、基本操作から段階的に学習し、実務で扱う図面が描けるようになるまでを学びます。一般的な木造の戸建住宅を作図することにより、CADの製図技法および建築製図の表現方法を習得します。また、建築図面を通して平面的な図面から立体的な空間をイメージできる力を身につけます。

ビジュアル・情報 領域



グラフィックデザインや Web 制作など、 視覚で伝える能力を身につける

ビジュアル・情報領域では、絵本やイラスト、パッケージデザイン、DTP、Web デザインなど、多彩なカリキュラムを通して、アナログからデジタルまで幅広い表現技術を学びます。発想力を磨きながら、パソコンを使った制作スキルも身につけ、デザイン事務所や印刷・出版、Web 業界など、さまざまな分野で活躍できる力を育てます。

現代社会では、見た目の印象が大切なプレゼン資料や情報発信が求められており、デザインのスキルを持つ人材はますます注目されています。あなたのクリエイティブな感性を伸ばし、デザインと情報の世界で輝く未来を目指しましょう。

カリキュラム (必修科目と選択科目を含む)

区分	1 年前期	1 年後期	2 年前期	2 年後期
教養教育科目	<ul style="list-style-type: none"> 岐阜学入門 生活と経済 スポーツ&エクササイズ 情報リテラシー データサイエンス概論 英語 I 教養演習 	<ul style="list-style-type: none"> 地域公共 課題創造演習 生活と福祉 ジェンダー論 健康とスポーツ 英語 II 	<ul style="list-style-type: none"> 経営学入門 心理学 英語 III 	<ul style="list-style-type: none"> 生活と化学 英語 IV
	<ul style="list-style-type: none"> 他学科専門科目 SPARC連携開設科目・GDSC応用科目 			
専門教育科目	<ul style="list-style-type: none"> 色彩学 ファッションデザイン概論 建築・インテリア概論 ヴィジュアルデザイン概論 材料学 美術・デザイン史 基礎造形 建築・インテリア演習 ファッションデザイン演習 ヴィジュアルデザイン演習 発想トレーニング サステナブルデザイン 	<ul style="list-style-type: none"> 情報・統計処理 	<ul style="list-style-type: none"> 地域産業論 	<ul style="list-style-type: none"> 地域産業計画演習 デザインビジネスマネジメント
	領域科目	<ul style="list-style-type: none"> グラフィックデザイン I CG 演習 メディアデザイン論 映像機器・表現演習 イラストレーション I 情報デザイン論 ビジュアルリテラシー コミュニケーションデザイン演習 	<ul style="list-style-type: none"> グラフィックデザイン II DTP 演習 イラストレーション II Web デザイン ビジュアルデータサイエンス コミュニケーションデザイン論 II パッケージデザイン 	<ul style="list-style-type: none"> グラフィックデザイン III 映像表現 (実写) 映像表現 (アニメーション) 絵本・イラストレーション 認知情報処理 デジタルアプリケーション演習
ゼミナール		<ul style="list-style-type: none"> 課題研究 	<ul style="list-style-type: none"> 地域実践演習 (卒業研究) 	
他領域単位 互換科目	<ul style="list-style-type: none"> 他領域単位互換科目 			
インターンシップ	<ul style="list-style-type: none"> インターンシップ 			

取得可能な資格

表現あふれる
\\ デザイナーになろう //

【色彩検定】

デザインに必要な「色」に関する資格です。色彩学の授業内で資格取得を積極的に支援し、毎年ほぼ全員の学生が3級を受験、約9割が合格しています。検定を主催する色彩検定協会からも高い評価を得ており、これまで文部科学大臣賞1回、優秀団体賞8回、奨励賞2回の団体賞を受賞しています。

【マルチメディア・CGクリエイター検定】

生活の中で幅広く活用しているマルチメディア検定とインターネットについて学び、情報リテラシー能力を高め、制作に活用します。また、より専門性の高いCGクリエイター/エンジニア検定、Webデザイナー検定などと併願できます。

【Webデザイナー検定】

Webサイトのデザインにおいて、一定の条件(コンセプト・日程・予算など)のもとに、コンセプトメイキング・制作・テスト・評価・運用を行うための知識や技術を身につけ、制作に活用します。マルチメディア・CGクリエイター検定などと併願できます。

Pick up!



総合的なプロジェクト遂行力を養う

グラフィックデザイン III

2年生前期までに学習した知識・技術を用いて、実社会に即したデザインを目標とし、架空組織のVIデザインやそのアプリケーションアイテムの制作、また地域の課題をヴィジュアルの力で解決するプレゼンテーションに

グループワークで取り組みます。学生個々のデザイン能力だけでなく、総合的なプロジェクト遂行力を養います。

2年間の集大成、卒業研究発表会



卒業研究・制作展／研究発表・ファッションショー



学生の2年間の集大成である「地域実践演習(卒業研究)」の成果をより多くの方々に見ていただくために、学外での公开发表を実施しています。近年は、みんなの森ぎふメディアコスモスで卒業研究・制作展を行っています。例年、各領域の専門性を存分に発揮して「社会における様々な問題を解決するためのデザイン」「日々の生活を豊かにするためのデザイン」の理念にもとづいて制作した多様な作品を発表し、好評を博しています。

地域貢献を通じた実践的デザイン教育

地域社会への貢献を重要なミッションの一つとして捉えており、ファッション/建築・インテリア/ビジュアル・情報領域のデザインによる地域貢献活動を積極的に行っています。そして、それらの活動に学生が参加することで、現場での体験を通じてデザイン能力を磨く実践的デザイン教育へと展開しています。

近年の活動としては、「BISHU THE SHOW」「ソイドラン尾州・岐阜2023」を通じた尾州の繊維ファッション産業との交流、近隣地域での産地研修やセミナーの実施、電力会社の高所作業員のユニフォームデザイン、岐阜市新庁舎授乳室の壁画制作プロジェクトなどがあります。いずれも新聞などのメディアで取り上げられ、社会的に注目を集めています。

これらの活動を経験することで、学生は授業で学ぶ内容と実社会との関わりを知り、社会的にも実務的にも大きく成長していきます。



あのクリエイターの講義が聴ける!～特別講義～

「芸術・文化」をキーワードとした各界の著名人をお招きして、学生と一般市民を対象に特別講義を開催しています。この企画は、芸術文化の最前線で活躍している著名人による講義ということで、その内容はどれも非常にユニークで刺激的です。これまで、プロダクトデザイナーの喜多俊之さん、絵本作家の五味太郎さん、詩人・翻訳家の谷川俊太郎さん、映画作家の河瀬直美さん、テキストデザイナーの鈴木マサルさん、建築家の川島範久さん(写真)、ファッションデザイナーの中田優也さんなど、多彩なゲストをお招きしています。講師の方々の実体験を交えた情熱的な講義は、デザインの世界を志す学生に大きな夢と感動を与えています。



コンテスト 受賞歴

2024年

産学連携事業「翔工房」
入選・三浦梨奈

日本衣料管理協会会長賞 草野優華

日本インテリアプランナー協会中部学生賞 竹内梨緒

CG-ARTS 賞 兒玉琴

第76回岐阜市美術展 グラフィックデザイン部門
市展賞・平野瞭
優秀賞・花木凜
奨励賞・大平梨楓

入選・市原輝歩、竹内彩稀、辻萌乃佳、松下日向子、山本美姫

2025年

日本衣料管理協会会長賞 三浦梨奈

日本インテリアプランナー協会中部学生賞 杉本桜

CG-ARTS 協会会長賞 北島碧

ナゴヤリメイクコンテスト
ハンドクラフトフェア実行委員長特別賞 前田絢音

産学連携事業「翔工房」
入選・岩田桜子

第77回岐阜市美術展 グラフィックデザイン部門
優秀賞・中島萌
奨励賞・大平光莉、田中優菜

入選・國光梨里、坂口結愛、山田姫愛

基礎から専門へ、 着実にステップアップ

1年生 藤谷 佳
ファッション領域
秋田県立横手高等学校出身

私は将来、ファッションに関する仕事に就きたいと考えており、さらにデザインを学べる数少ない国公立の学校であることや、少人数のクラスで先生から丁寧な指導を受けられる環境にも魅力を感じて、岐阜市立女子短期大学への進学を決めました。

1年前期は、ファッション、建築・インテリア、ヴィジュアル・情報の3つの領域すべてを基礎から学ぶカリキュラムになっており、それぞれ異なる分野の視点や技術に触れることができました。前期は課題が多く忙しい日々ですが、放課後や空き時間に友達と作業をする中で、充実した学校生活を送ることができます。また、課題を通じて集中力や丁寧さ、技術力が着実に身につけていきます。こうして身につけた力は、実際に後期の専門的な授業でも役立っています。

後期からは、各自が選んだ専攻に分かれて本格的に学び始めます。ファッションデザイン領域では、服づくりに関する知識や技術だけでなく、素材の特性やマーケティングなどを学ぶ授業もあり、より専門的な内容に取り組めることが魅力です。実習では、クラスメイトと意見を交わしながら制作活動を楽しんでいます。

どの授業も初めての内容ばかりで、毎回新鮮な気持ちで取り組んでいます。丁寧な指導のもと一人ひとりのペースに合わせて学べる環境が整っているため、着実に力を伸ばすことができます。また、校外学習がある科目も多く、退屈しない日々を送ることができます。2年間という短い時間の中で多くのことを効率よく学べる岐女短は、有意義な学生生活にしたい人におすすめです。

デザインに向き合える環境

1年生 山内 花音
ヴィジュアル・情報領域
岐阜県立郡上高等学校出身

入学前は「デザインの大学についていけるかな…」という不安が正直ありました。しかし、この学科では絵の上手さだけで評価されるのではなく、課題に向き合う姿勢や自分なりの考え方、そして「どこにこだわりを持てるか」がとても大切にされています。授業では絵の描き方だけでなく、デザインに対する多様な視点や発想の広げ方を学ぶことができ、毎回新しい発見があります。「デザインってこんなに深んだ！」と感じる瞬間が増えるたび、不安は次第に自信へと変わっていきました。

私は自宅を離れ、下宿をしながら通っています。課題が多く、学校に残って進める日も少なくありませんが、集中して作業に取り組める環境が整っているため、気がつく時間を忘れて夢中になっていることもあります。自分の手で作ったものが少しずつ形になっていく過程はとても楽しく、「本気でデザインに向き合える場所だな」と日々感じています。

将来は、地元である岐阜県を中心にグラフィックデザイナーとして活躍したいと思っています。この大学には「岐阜学」という授業があり、地域の魅力や課題を知り、デザインの力でどう貢献できるかを学ぶことができます。生まれ育った地域を、自分の専門でより良くしていきたいという思いに、この大学はしっかり応えてくれます。

デザインに興味はあるけれど自信がない人、地域と関わる仕事がしてみたい人には、きっとぴったりの環境です。一緒にここで、デザインに向き合う時間を過ごしてみませんか？

2025年度後期 ファッション領域1年生の履修例

	月	火	水	木	金
1限	ファッション史概論		ファッションデザイン画	ファッション造形演習I	
2限	ファッション造形論	情報・統計処理			ファッションビジネス論
3限	繊維材料学	英語II	課題研究	ドレーピング	ファッションマーケティング
4限	課題研究	健康とスポーツ	進路ガイダンス		
5限					

【オンデマンド】ジェンダー論

2025年度後期 ヴィジュアル・情報領域1年生の履修例

	月	火	水	木	金
1限	イラストレーションI	生活と福祉	ビジュアルリテラシー		
2限		情報・統計処理	情報デザイン論	メディアデザイン論	CG演習
3限	コミュニケーションデザイン論	英語II	課題研究	グラフィックデザインI	
4限		健康とスポーツ			
5限			進路ガイダンス		

卒業生 Interview

就職

株式会社コメダ カスタマーリレーション本部 コーポレートコミュニケーション部

“楽しい”が“仕事”につながった学生時代の学び 木下 めい | 生活デザイン学科 ヴィジュアル専修 2021年3月卒業

デザインってなんだか楽しそう、絵を描くことも好きだし、ここに受かったら好きなことがたくさんできそう。そう思って受験しました。ヴィジュアル専修(現ヴィジュアル・情報領域)での授業は、今でも実生活に生きていると感じることが多いです。課題ごとにテーマや制作物が異なり、普段意識しない視点を持つことは難しいながらも楽しく、学びの幅を広げてくれました。

世の中にある便利なものや美しいものが、なぜその形やデザインをしているのか。デザインが私たちの生活を豊かにしていることを知れたのは、ここで学んだからこそだと思います。

大学時代は課題と、今勤めているコメダ珈琲店でのアルバイトに明け暮れていました。課題にもコメダを登場させるほど、ずっとコメダのことを

考えていた気がします。卒業後は店舗スタッフとして2年半勤め、その後異動して現在はコーポレートコミュニケーション部で働いています。店舗ではPOPや看板制作を担当し、今はファンコミュニティサイトの運営をメインに、サムネイル作成や記事執筆などを行っています。大学で学んだ知識や技術、店舗で培った経験が、確実に今の力になっています。

大学生って、無敵だと思うんです。課題に追われて大変かもしれませんが、なんでもできるし、なんでも身につけられる。今やっていることがいつ活きるかなんてわかりません。だからこそ、がむしゃらに、楽しく、やりたいことをどんどんやってみてください。きっとどこかで花開きます。みなさんの大学生活が、素敵なものになることを願っています。

進学

金城学院大学 生活環境学部 環境デザイン学科

建築と向き合ってきた私の歩みと決意

浅野 春奈 | デザイン環境学科 建築・インテリア領域 2025年3月卒業

私は、短大に入学してから初めて建築・インテリアについて学び始めました。

短大入学当初は、就職するか編入学するか迷っていました。しかし、様々な授業を通して建築・インテリアを学んでいくうちに、もっと建築について、特にインテリアについて詳しく学びたいという思いが強くなっていき、2年生の4月頃に編入学することを決めました。しかし周りは就職する人ばかりですし、自分は編入学をした大学の授業について行けるのかなどという不安があり、本当にこの道に進んでも良いのかという迷いがありました。そんな中、面談していただいた先生に「一度決めたことは振り返らないこと。」とご教授いただきました。そのことをきっかけに、編入学への気持ちがさらに高まり、無事合格をすることが出来ました。

また、編入学するにあたり、心掛けていたことがあります。編入学するには、GPAは高くある必要があります。そのため、当たり前のことですが、無遅刻無欠席をし、一つ一つの授業に真剣に取り組んで参りました。さらに、次の大学で単位認定をしていただく必要があります。そのため、在学中にで

きるだけ多くの授業を積極的にとることも意識して行っていました。

小さな積み重ねですが、これらのことをコツコツと積み上げて来たことにより今の私があると思っています。

正直、短大時代も編入学してからも授業が毎日詰まっており、大変な日々ですが自分の身になっているという実感があり、やりがいを感じます。

現在は、地域に密着して、人の生活やまちの環境を支える立場に魅力を感じており、公務員、特に市役所や県庁などの地方公務員を第一志望にしています。

短大での生活は毎日が忙しく、とても短い日々ですが、何事も一生懸命やることで自身にとって最大の強みになると思います。私はよく自分の決めたことに不安になって振り返ってしまいますが、先生にご教授いただいた、「一度決めたことは振り返らないこと。」をモットーに日々精進しています。皆さんも自分の決めたことについて不安に感じる事があれば、この事を思い出し、自分に自信を持ってください。皆さんの決めた道が素晴らしいものになることを願っています。

デザイン環境学科で共に歩もう

Message

デザイン環境学科は、ファッション、建築・インテリア、ヴィジュアル・情報の3つの領域を設けています。自然環境を意識した持続可能な社会の実現に向け、地域社会の諸問題を取り上げ解決する能力を身に付けた人材の育成を目指します。

カリキュラムは、大きく全学科共通の教養教育科目と専門教育科目で構成されています。教養教育科目は、社会生活で役立つ基礎的な知識に加え、これからの時代に必要とされる地域学やデータサイエンスを学び、地域社会に貢献できる力を養います。専門教育科目は、デザイン環境を学ぶ上での基礎となる領域共通科目とそれぞれの専門領域に特化した領域科目の2つに分けられ、段階的・横断的に学ぶことができるよう設定しています。これまでものづくりを経験したことがない人でも、安心してスムーズに学び、技能を高め、実践的な力を身に付けていきます。

作品制作のための設備も充実しており、オープンキャンパスでは実際に見て体験することができます。2年間の集大成となる卒業研究では、ぎふメディアコスモスでの展示や発表を通して、自分の成果を社会に発信します。さらに、国内外の研修や地域との連携プロジェクトなど、実践的な学びの機会も豊富に設けています。

あなたの夢やアイデアと一緒に育ててみませんか。デザインの力で未来を変え、夢の実現に向けて充実した2年間を私たちと共に歩みましょう。

教授 服部 宏己

建築物の安全性に関わる構造設計やコンクリートなどの建築材料の研究に加え、わかりやすい講義を目指した教育ツールの開発を行っています。

【担当科目】建築材科学、一般構造、構造力学、構造力学演習、構造計画、建築・インテリアCAD演習

教員紹介

ファッション領域

教 授	福村 愛美
教 授	岩崎 之勇
准 教授	太田 幸一
助 教	柴田 佐和子

建築・インテリア領域

教 授	服部 宏己
(学科長)	
准 教授	畑中 久美子
准 教授	加藤 祥子
准 教授	臼井 直之

ヴィジュアル・情報領域

准 教授	奥村 和則
准 教授	神谷 勇毅
専任講師	宮川 友子

助 手	深尾 菜里
-----	-------

教育・研究活動

国際・語学／健康・栄養／デザインの各専門分野に精通した教員が、特色豊かな教育・研究活動を精力的に実施しています。

国際コミュニケーション学科 准教授 孫 ミギョン

【専門分野】日・韓地域研究、日・韓の社会と文化、在日コリアン研究、文化コンテンツ産業

マイノリティ研究から、 多文化共生の未来を考える

私は、日韓地域の社会と文化を比較しながら、マイノリティ研究、特に在日コリアン・コミュニティを対象としています。教育や地域社会の経験に注目し、アイデンティティがどのように受け継がれ、変化していくのかを明らかにしています。その姿から、多文化共生にかかわる課題と可能性を探っています。また、文化コンテンツを通じて、さまざまな文化的表現や実践が交流に果たす役割にも注目しています。

授業やゼミでは、韓国文化を入り口に日本社会との違いを考え、異文化理解を深めます。その中で、多文化共生に必要な視点や思考力を育むことを目指しています。



健康栄養学科 准教授 長屋 郁子

【専門分野】生活科学、食生活学、応用健康科学、栄養教育学

食の楽しさ、大切さを伝える 栄養教育・食育の推進

食を通じた子育て支援や健康づくりなど、生涯にわたる栄養教育・食育の研究をしています。主に岐阜県内の地域と関わりながら、地域特有の食文化継承や、自然に健康になれる持続可能な食環境の整備を中心に、地域の多様な課題やニーズに応じた栄養教育・食育の推進を目指しています。

地域実践演習(卒業研究)は、学生達が地域での実践活動を積極的にすすめています。2025年度は、岐阜市健康づくり課、地元スーパーマーケットとの産官学連携による、地域住民の野菜摂取向上を目指した「#ぎふ野菜アップでヘルスアップ」事業に取り組みました。ナッジ(人々の行動をそっと促す行動科学の手法)を用いた具体的な食環境整備の工夫に努めています。



● データサイエンス教育



世界の課題をデータサイエンスで解き明かす教育

情報通信技術の進歩により膨大なデータの収集が可能になりました。収集したデータを分析し、商品開発などに活用することが重要視され、それに関わる知識を持つ人材が求められています。本学では、データサイエンスに関する基礎から応用まで幅広く学習できるカリキュラムを用意し、現代社会に対応できる人材を養成しています。また、ぎふ地域創発人材育成プログラム (SPARC-GIFU) によって、岐阜大学の講義も履修可能です。データサイエンスを学ぶことで自分自身の可能性を広げ、将来の選択肢を増やしてみませんか？

世界に一步踏み出す データサイエンス海外研修

データ駆動科学教育研究センターでは、データサイエンスを3学科の専門的な学びを一層広げる“共通基盤”として展開しています。国際コミュニケーション、健康栄養、デザイン環境それぞれの専門的な学びを、データの視点から読み解き、根拠をもって表現する力へと高めます。さらに、岐女短の姉妹校 Thomas More University がある、岐阜市の姉妹都市 Greater Cincinnati を訪問する海外研修 (予定) で、学内での日常的な学びを世界へ接続。専門×データサイエンス×世界この学びが未来を切り拓き、将来の可能性を大きく広げます。

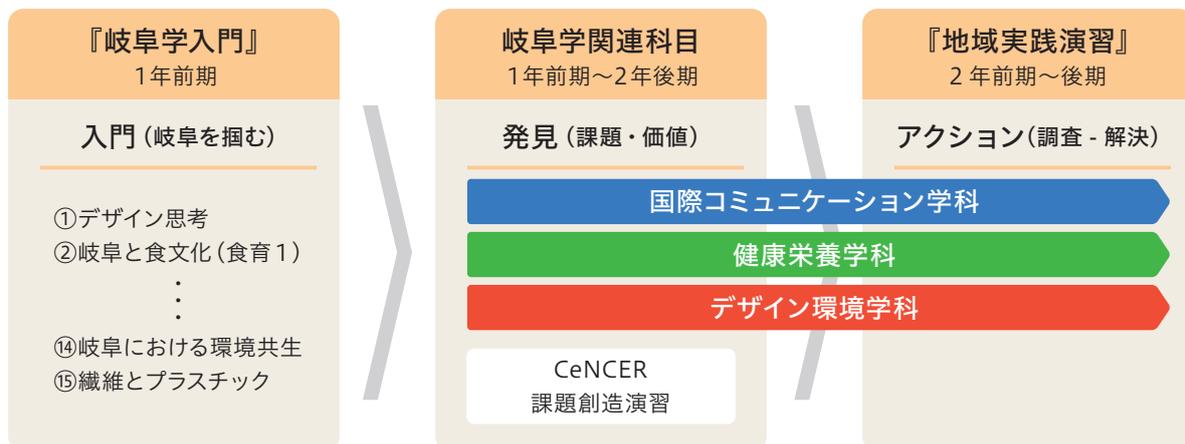


(認定の有効期限: 2028年3月31日まで) (認定の有効期限: 2030年3月31日まで)

● 岐阜学

岐阜学プログラム

岐阜をフィールドにして、価値の発見・発信、課題の発見・解決を実践し、地域の発展のために能動的に行動できる人間になることを目指すプログラムです。1年生前期に開講される「岐阜学入門」を必修科目とし、学びのフィールドとなる岐阜についての知識と岐阜学における学びの姿勢を身につけます。1年生後期～2年生後期の間、全学科目あるいは学科専門科目として開講される「岐阜学関連科目」、2年時に開講される「地域実践演習」を通じて学びを深化させていき、地域の発展のために不可欠な人材を育成します。



地域連携活動

岐阜市立女子短期大学は、これまで取り組んできた社会貢献活動を、全学的にさらに推進していくため、2022年度4月に地域連携センター（通称：CeNCER）を設立しました。在籍する様々な分野の研究者（語学、文化、食、健康、ファッション、建築、webデザイン等）と学外の各機関・団体との連携活動のマッチングを行い、新たなネットワークを構築しながら、地域に根差した、地域に必要とされる大学としての性格を強めていきます。

人材育成事業「翔工房」への参加

デザイン環境学科ファッション領域×公益財団法人尾州ファッションデザインセンター

デザイン環境学科ファッション領域2年生1名が選出され、事業に参加しました。学生は、合同ミーティングや匠講師との打ち合わせを経て、オリジナルテキスタイルの製編と衣装制作を行いました。完成した作品は、ファッションショー（2025年1月19日）および「THE BISHU ～糸と尾州の総合展～」（2025年3月5、6日）において発表・展示されました。



ぎふし男女共同参画情報紙「織」2025 VOL.22 の企画・編集

国際コミュニケーション学科 川上ゼミ×公益財団法人岐阜市教育文化振興事業団岐阜市女性センター

岐阜市女性センターとのコラボ企画である国際文化学科の学生による「織」の企画・編集も今回で5回目になりました。回を重ねるにつれて取りあげるテーマも生理（VOL.20）やライフデザイン（VOL.21）など、男女が互いに理解しあえばさらに共同参画を深めることができるのではないと思われるものに進んできました。今回は、若い時期からの体調管理を取りあげました。



SPARC (地域活性化人材育成事業)

SPARC-GIFU ぎふ地域創発人材育成プログラム



「SPARC-GIFU ぎふ地域創発人材育成プログラム」
とは、文部科学省の支援を受け、地域社会と大学間の
連携を通じて、地域社会に貢献する人材を育成する事
業です。岐阜大学を中心とし、本学と中部学院大学が
参加しています。

3大学の教育連携により、各大学から提供される連
携科目が履修でき、学生の皆さまには学びの選択肢が
広がります。また、地域ラボと呼ばれる学びの拠点が
岐阜市、中津川市、高山市の3か所にあり、フィールドワ
ークなどの実践学修の場として、また、地域交流や大学
間交流の場として活用できます。



地域ラボ高山を活用したフィールドワーク

公開講座

岐阜市立女子短期大学では、本学教員の専門性を活かした公開講座を多
数開設し、卒業生と地域の皆さまに新しい学びの機会をお届けしています。
同窓会でのアンケート調査の結果より、卒業生からのご要望が多かったITス
キル講座、検定試験・資格対策講座を中心に、教養を深める講座も実施して
います。

今後の理想や夢の実現に役立てるために、豊かで充実した毎日を過ごすた
めに、本学の公開講座と一緒に学んでみませんか？



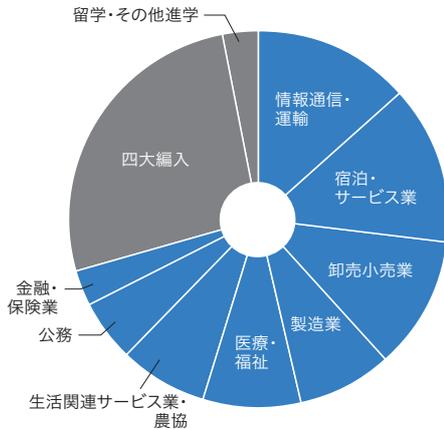
■岐阜市立女子短期大学 2025 年度実施の主な公開講座

※詳細は本学 HP をご覧ください

区分	講座名	担当教員
リスキリング講座	アツと驚く PowerPoint の世界	デザイン環境学科 神谷 勇毅
資格試験対策講座	中国語検定対策講座 【初級、中級レベル】	国際コミュニケーション学科 王 張璋
一般向け教養講座	心豊かに生きるための日本文学講座 —『枕草子』の魅力—	国際コミュニケーション学科 村中 菜摘

卒業後の進路

国際コミュニケーション学科



主な就職先 (過去3年間)

運輸業・情報通信業 | ANA中部国際空港、ANA沖縄空港、ANA新千歳空港、韓進インターナショナルジャパンド、リームスカイ名古屋、共立コンピューターサービス、日本テレメッセージ、インフォファーム、アウトテック、濃飛倉庫運輸、名鉄バス、宝交通、とさでん交通、新日本海フェリー
観光・宿泊業 | 都ホテル岐阜長良川、森トラストホテルズ&リゾーツ、リゾートトラスト、東横イン、ルートインジャパン、ひだホテルプラザ、グランベルホテル&リゾーツ
サービス業・複合サービス業 | 空港ターミナルサービス、ロマンティア、JA全農、JAぎふ、JA尾張中央、技研サービス、マーキュリー
製造業 | 富士変速機、日電精密工業、MTK、キョーラク、ウイングフィールド
卸売小売業 | 岐阜トヨタ、岐阜スバル、岐阜スズキ、PPIHグループ、たんぼ薬局、中央コンタクト、ゲンキー、中部薬品
医療・福祉 | はぐり歯科・こども歯科、栗田病院、中島歯科、岐阜ほりお眼科、ニチケアパレス、医療法人梶の木会
金融・保険業 | 大垣西濃信用金庫、長野信用金庫、福井信用金庫、明治安田生命
公務 | 岐阜県庁、富山県庁、岐阜県警、奈良県警、岐阜市役所、飛騨市役所、扶桑町役場

主な進学先 (過去3年間)

四大編入 | 岐阜大学、三重大学、富山大学、山梨県立大学、南山大学、愛知大学、京都女子大学、京都外国語大学、椋山女子学園大学、名古屋学院大学、金城学院大学、岐阜女子大学、聖徳大学、国際ファッション専門職大学
留学 | 韓国外国語大学、祥明大学、Lexis English

健康栄養学科



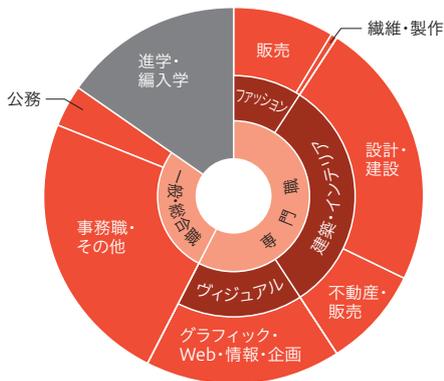
主な就職先 (過去3年間)

栄養士 | 塩梅、魚国総本社、鶏保育園、エムサービス、おおのレディースクリニック、学校法人藤田学園、岐阜さくら保育園、グランディック、グリーンハウス、さとうファミリークリニック、シダックス、社会福祉法人英功会愛松学園、社会福祉法人百葉の会、ソシオフードサービス、たんぼ薬局、中部薬品、東洋食品、トーカイフーズ、日清医療食品、日本ゼネラルフード、業隠勇進、富士産業、平和通ハート内科、三重給食センター、メフォス、ACANext、りあらいず、LEOC
食品・医薬品 | アオキスーパー、あきんどスシロー、アピ、井桁堂、カナ美食品、クスリのアオキ、グルマンマルセ、牛角、ゲンキー、九重化成、コーケンフード&フレーバー、小林薬品工業、JA岐阜、JA全農、JAにじみの、竹屋、大栄食品、たねやグループ、デリカサイト、三井食品工業
事務職・その他 | アクセル、いちい信用金庫、MXモバイリング、大垣西濃信用金庫、太田商店、インフォファーム、株式会社東名、株式会社総合保健センター、菊川株式会社、技研ウェルネス、劇団風の子中部、さくら歯科、敷島産業株式会社、鈴木刃物工業、塚本歯科、永岡電設、日本トムソン、パナソニック株式会社エレクトリックワークス社、美濃市役所、メディカルラボ、レゴジャパン、Evand (株)

主な進学先 (過去3年間)

四大編入 | 岐阜女子大学、中部大学、東京家政大学、徳島文理大学、名古屋文理大学

デザイン環境学科



主な就職先 (過去3年間)

ファッション (繊維) | ケケン試験認証センター
ファッション (製作) | イトーファッション、グラト、ブルーメイト
ファッション (販売) | 三陽商会、トリート、パルグループ、FLAGSHIP、ルネ
建築・インテリア (建築・設計) | 池下設計、一誠、エム・ダブル・ラボ、オンリーワンリフォーム石友、三友ファシリティーズデザイン、積水ハウスリフォーム、TSUCHIYA、ディマンシェ、未永製作所
不動産・販売 | グッドホーム、かあてんや、セキスイハイム中部、グッドホーム、グッドリビング、SIKAKU大垣、セキスイハイム中部、テクアス
グラフィック・Web・情報・企画 | 大鹿印刷所、GRASPERs、チューキョーP&G、デイスポート、昭和企画、中広、文化社
公務 | 岐阜市職員、御嵩町役場、豊橋市教育委員会 (会計年度任用職員)
製造業 | 湖池屋中部工場、キョーラク、早野研工、トウメイエンジニアリング
販売 | アイングループ、CQオーム、ユニスマイル
サービス業・その他 | FTC、国際セーフティ、コメダ

主な進学先 (過去3年間)

四大編入 | 岐阜女子大学、金城学院大学、相模女子大学、椋山女子学園大学
専門学校 | 長野美術専門学校、名古屋モード学園

短期大学の2年間はあっという間です。

本学では1年生後期から、就職と進学との両方の希望者に対して進路支援を行います。

内定 ルートインジャパン株式会社

人に寄り添う仕事を目指してホテル業界へ

私は短大での生活を通して、「人と関わりながら誰かの役に立てる仕事がしたい」という思いが強くなり、接客の中でも温かいおもてなしを届けられるホテル業界に興味を持つようになりました。グループワークや発表、コミュニケーションを重視した授業活動を通して、相手の気持ちを考えて行動する力が身についたと感じています。就職活動では、自分に何ができるのかを整理することに時間をかけ、先生方のアドバイスを受けながら面接練習を重ねました。その結果、ルートインホテルでフロントスタッフとして働く機会をいただくことができました。初めは不安もありますが、お客様の滞在を支える仕事ができることにワクワクもしています。これからも経験を積みながら、一人ひとりに寄り添ったサービスができるスタッフを目指して努力していきたいです。皆さんも、自分の強みを大切にしながら進路を選んでください。応援しています。

牧村 歩美
国際コミュニケーション学科
東アジア言語領域2年

編入 岐阜大学 地域科学部

やりたいことがきつと見つかる場所

入学当初、私は明確な目標を持たず、「多言語を学びたい」という興味だけを頼りに岐阜短への進学を決めました。あれから2年、多岐にわたる学びを吸収し、今では将来に向けてはっきりとした目標をつかむことができている。この2年間は本当に貴重な時間でした。

松原 奈那
国際コミュニケーション学科
東アジア言語領域2年

岐阜短の最大の強みは、少人数制ならではの学習環境です。学生と先生方の距離がとて近く、授業の合間にも気軽に質問や相談ができるのが魅力です。この手厚いコミュニケーションをとれたおかげで、授業内容を深く理解し、多くの学びを自分のものにできました。

特に進路選択においては、編入試験のための小論文や英語の添削、熱心な面接指導など、親身にサポートしていただきました。このサポートがあったからこそ、後悔のない進路決定ができたのだと強く感じています。

皆さんが岐阜短に進学して、後悔のない進路選択ができるよう心から願っています。

内定 株式会社ボン・リブラン

入念な準備で自信を培う

私が本格的に就職活動を始めたのは、企業の情報が公開された3月頃でした。それまでは、学内の進路ガイダンスで、履歴書の書き方や面接のポイントなどを学びながら、アプリで企業の情報収集を行ってきました。

明 和佳奈
健康栄養学科
食環境領域2年

私は、健康栄養学科での学びを生かし、地元に貢献したいという思いを軸に就職活動を行いました。履歴書の作成に最も時間をかけ、自身の思いや、強みが伝わるように、細部までこだわりました。また、面接では履歴書の内容と繋がりのある質問をされることが多くあったため、その点を意識すると良いと思います。

将来について考えると不安になることも多いと思いますが、周りの力も借りながら、自信を持って頑張ってください！

編入 龍谷大学 農学部 食品栄養学科

迷いから始まった挑戦

私が編入を決めた龍谷大学には、岐阜短から進学した先輩がおらず、ほとんど情報がないまま準備を進めました。専門科目6科目と英語、さらに面接まであり、思っていた以上に対策が必要でした。通学や授業、課題、就活が重なる中でも、「中途半端な行動だけは避ける」と決め、通学時間や空きコマを活用して学習を続けました。将来は市役所や県庁、厚生労働省などで行政管理栄養士として働くことを目指しています。今以上に大変さは増しますが、自ら選んだ進路として最後までやり遂げる覚悟で進みます。

森 もも
健康栄養学科
医療・福祉領域2年

内定 岐阜市役所職員(建築職)

最短2年。公務員(建築職)内定!

高校時代に「思いをかたちにする」楽しさを知り、建築の道を志しました。人々の暮らしやまちの未来に関わる建築を学びたいと思い、デザインと建築の両方を基礎から学べる岐阜市立女子短期大学デザイン環境学科に進学しました。

山口 結生
デザイン環境学科
建築・インテリア領域2年

1年生の夏に参加した岐阜市役所のインターンシップでは、まちづくりに携わる仕事のやりがいを実感し、建築職として働く目標が明確になりました。

授業では初めての挑戦ばかりで、設計課題では何度も試行錯誤しましたが、時間をかけて作品を完成させた経験は大きな自信につながりました。アルバイトとの両立は大変でしたが、公務員対策講座にも積極的に取り組み、夢に向けて準備を進めました。

この2年間で得た学びと経験が内定へとつながりました。岐阜短には、夢を確かな未来へ導く環境があります。

編入 椋山女学園大学

服飾への情熱が、ここでの学びでもっと大きくなりました

私は高校時代から服飾を学んできましたが、岐阜短のデザイン環境学科で多くの作品制作に打ち込む中で、「作る」だけでなく「伝える」ことへの関心が芽生えました。そこで、服飾をより広い視野で捉えるため、アパレルメディア分野の学習を深められる椋山女学園大学への編入を決意しました。

伊東 海桜乃
デザイン環境学科
ファッション領域2年

指定校推薦入試は面接のみだったため、志望動機や学びたいことを徹底的に深掘りして挑みました。編入試験は情報収集が鍵となりますが、岐阜短にはキャリア支援室やゼミの先生方が親身になって相談に乗ってくれる環境があります。早いうちから先生を頼り、余裕を持って準備を進めたことが合格につながりました。

岐阜短での2年間と、これから大学で学ぶ知識、その両方を武器にして、将来は一人ひとりの個性を輝かせるアパレルデザイナーになりたいと思います。皆さんも、まずは岐阜短で夢の土台を作ってみませんか？

就職サポートの流れ

1年生後期～春休み

- 職務適性検査の案内
- 履歴書の添削
- 外部講師によるガイダンス
- コミュニケーション講座
- 就職筆記試験対策講座
- エントリーシートの添削
- OG・先輩と語る会
- 2年生から1年生へのアドバイス
- ビジネスマナー研修
- 公務員試験対策講座
- 模擬面接対策講座

2年生前期～後期

- 就職先の斡旋
- 活動の相談・サポート

OG・先輩と語る会



短大では、1年生の終わりに卒業後の進路を考えなくてはなりません。岐女短では各学科で「OG・先輩と語る会」を企画し、社会人として活躍しているOGと就職活動や編入試験を終えたばかりの先輩から直接、経験談を聞く機会を提供しています。

進路を決めた先輩からは、就職活動や編入試験に向けてどのような準備をし、どう頑張ったか、具体的な経験談を聞くことができ、進路への漠然とした不安を和らげることに繋がります。また、既に就職し社会で活躍するOGからは、仕事の大変さ、充実感、楽しさを知ることができ、自分の将来像を具体的にイメージできます。

会の後半では直接、OGや先輩と話す時間があり、個別の相談もできます。短大ならではのスピード感と、先輩から後輩への連帯感で、早期から進路選択の準備を始める貴重な場となっています。

編入学の流れ

進路支援講座

編入に関する下調べ・志望校の決定

OG・先輩と語る会で体験談を聞く

個別サポート

受験

主なサポート

- OG・先輩と語る会
- 小論文、志望理由書の添削
- 2年生から1年生へのアドバイス
- 面接指導など個別のサポート

進路支援委員会からのメッセージ

卒業後の進路を学生一人ひとりに寄り添って支援します

本学では少人数制の特色を生かした進路支援を行っています。学生は進路に関する資料が揃う資料室が常時利用できます。キャリア支援室には専門の担当者が在室し、気軽に相談することができます。



また、各学科の進路支援委員、担任、ゼミの担当教員など様々な教職員のサポート体制を整えています。1年生の9月からは週1回、外部の専門の講師を招き、年間スケジュールに沿った進路支援講座を行います。就職試験対策では、エントリーシートの書き方、ビジネスマナー、集団模擬面接などを行います。編入学試験対策では、志望理由書・小論文講座、英語講座、面接対策講座などを行います。編入学は指定校推薦制度を利用して4年制大学に編入する場合や専門学校への進学など短期大学での学びをさらに深めることができます。他に各学科でのOG・先輩と語る会や学内での合同企業説明会を開催しています。

卒業後の進路選択がより良いものになるように学生に寄り添いながら支援をしています。

オープンキャンパス 2026

● 詳しくは大学ホームページ特設ページをご覧ください。

● 2026年度 6月、7月、8月開催

※対面開催及び Web 開催を予定しています。

全学科	6 / 6 (土) 13:00~16:00
国際コミュニケーション学科	7 / 18 (土) 9:30~12:00 8 / 1 (土) 9:30~12:00
健康栄養学科	7 / 4 (土) 9:30~12:00 8 / 1 (土) 13:00~15:30
デザイン環境学科	7 / 18 (土) 13:00~15:30 8 / 8 (土) 13:00~15:30

主な内容

学科の特色・説明、入試情報、模擬授業、学内施設案内、関連資料配布、個別相談など。総合型選抜1入試説明会を7月・8月の各学科オープンキャンパスにて行います。

● 2026年度 10月開催

※対面開催及び Web 開催を予定しています。

全学科	10 / 24 (土) 10:00~12:00 10 / 25 (日) 10:00~12:00
-----	--

桃林祭(大学祭)の開催期間中に、オープンキャンパスを行います。



主な内容

個別相談形式での開催を予定しています。

入試

※詳しくは「学生募集要項 2027」をご覧ください

【併願】総合型選抜

実施学科 **国** **国** **健** **栄** **デ** **環**

国際コミュニケーション学科では、グローバル・ローカルな視点から、国際化や多文化共生が進む社会で活躍できる人材の育成を目指しています。世界共通語としての英語や我が国と交流が深い中国語や韓国語の能力を身につけることに意欲のある学生、私たちの基盤となる日本の文化・社会の理解や日本語の能力を高めることに意欲のある学生、さまざまな文化的背景のある人々と強調して課題に取り組むことに意欲のある学生を募集します。

健康栄養学科では栄養士を養成しています。人生100年時代、日本はいまや少子・高齢化社会を迎え、要介護者の増加に伴う介護費の増加や生活習慣病による国民医療費の増加などが社会問題となっています。このような時代、ますます社会から求められ、活躍の場が広がっている栄養士の資格に関心があり、人々の健康・医療・福祉のために貢献していく強い意志がある学生を募集します。

デザイン環境学科はファッション/建築・インテリア/ヴィジュアル・情報の3領域に関する知識・能力を生かして持続可能な社会の構築に貢献する人材を育成する学科です。プレゼンテーションを通じて、本学科の教育内容・理念を受験生に理解してもらおうとともに、本学科の教育内容に対する受験生の適性を評価します。本学科の授業は、講義・実験・実習・演習はもちろん、机上の学問に終始するのではなく、地域社会の中で実践を通して知識と技術を身につけます。そのような実践的な活動に対して興味と関心を持ち、率先して参加するような、向上心あふれる意欲的な学生を募集します。

【専願】学校推薦型選抜 (一般公募・指定校推薦)

実施学科 **国** **国** **健** **栄** **デ** **環**

勉学に対する意欲が旺盛で、本学の学科の専門分野に興味をもち、関連する学力や能力に秀でた学生、課外活動やコンテストなどに積極的に取り組み活動してきた学生、各種検定試験・資格取得などに積極的に取り組んだ学生を募集します。

【専願】学校推薦型選抜 (専門高校)

実施学科 **国** **国** **デ** **環**

本学の学科の専門分野に関わる領域に対して、(学力だけでは測れない)専門高校で学んだ知識・技術を評価し、専門に関して特に顕著な業績を残した学生を募集します。

社会人選抜

実施学科 **国** **国** **健** **栄** **デ** **環**

すでに社会人としての経験を積み、あらためて短期大学で学び、教養を深めたい方、最新の専門的知識を得たい方を募集します。なお、他の学生に刺激を与え、相互に学習意欲を高め合うことも期待します。

帰国生徒選抜

実施学科 **国** **国** **健** **栄** **デ** **環**

勉学意欲が旺盛で、本学の学科の専門分野に興味をもち、関連する能力に秀でた学生、異文化体験で身につけた様々な能力を持つ学生を募集します。

留学生選抜

実施学科 **国** **国** **健** **栄** **デ** **環**

本学での授業を理解できる日本語能力があり、勉学意欲が旺盛な学生を募集します。日本人学生と積極的に交流して、日本人学生に外国語学習や異文化理解への動機づけをしてくれることも期待します。

一般選抜

実施学科 **国** **国** **健** **栄** **デ** **環**

本学の一般選抜は「個別学力試験」と「大学入学共通テスト利用」の2つの入学試験があります。出願にあたっては、次の事項にご留意ください。

「個別学力試験」と「大学入学共通テスト利用」の入学試験を併願することができます。なお、前者と後者で同じ学科へ出願することも可能です。ただし、いずれの入学試験も2学科以上を併願することはできません。また、出願はそれぞれの試験ごとに行わなければなりません。

個別学力試験

高等学校卒業程度の教科・科目に係る学力テスト、出身高校の調査書にもとづいて選抜を行います。なお、デザイン環境学科の学力検査(選択科目)の実技では、描画力と表現力を考査します。

大学入学共通テスト利用

大学入学共通テストの成績(学科によって受験を要する教科・科目が異なります)、および出身高校の調査書にもとづいて学生を募集します。また、3月にも大学入学共通テスト利用の入学試験を実施します。

学費

入学科・授業料・実習費等

	国際コミュニケーション学科	健康栄養学科	デザイン環境学科
入 学 料	【岐阜市内】169,200円 【岐阜市外生】302,100円		
授 業 料	390,000円/1年		
実 習 費 等	-	20,000円(2年分)	-

※別途、教育後援会/学生自治会 57,000円(2年分)、教科書/用具代が必要となります。

家計に不安のある方は、本学で独立行政法人日本学生支援機構の奨学金制度の申込手続きを行っていただけます。また、要件がありますが、入学前年度の春に高等学校などを通じて申し込む予約採用制度があります。詳しくは日本学生支援機構ホームページをご覧ください。

資料請求・出願方法

資料請求(入試ガイド 2027)

本学 Web サイト「資料請求」からダウンロードしてください。「テレメール」(外部サイト)から、冊子版の請求も可能です。

出願方法

「入試ガイド 2027」岐阜市立女子短期大学インターネット出願ガイドのページに従い、本学 Web サイトから出願してください。帰国生徒選抜と留学生選抜については、本学へ直接ご連絡ください。

本学 Web サイト
<https://www.gifu-cwc.ac.jp>



キャンパスライフ

年間カレンダー



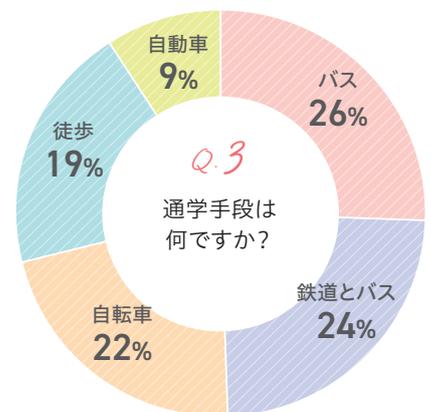
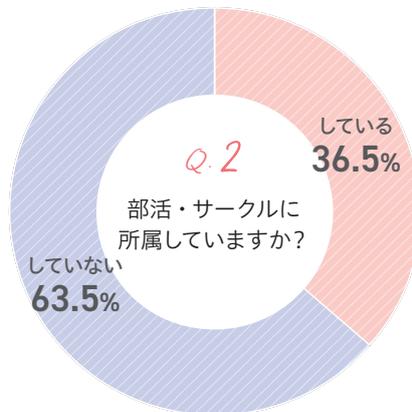
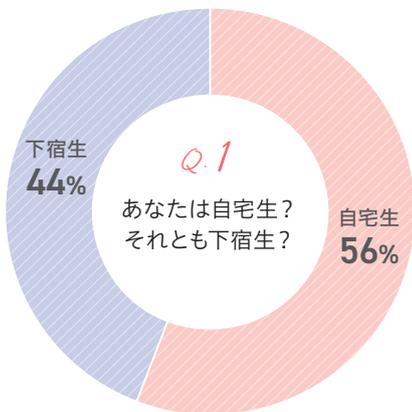
入学式



夏季オープンキャンパス



学生アンケート 岐女短での生活について、学生の皆さんに聞いてみました。



下宿生からのメッセージ

岐女短で素敵な 大学生ライフを！

米澤 瑠胡
国際コミュニケーション学科 文化交流領域1年
磐田東高等学校出身

私はもともと韓国語に興味があり、ネイティブな先生の授業を受けることができる点、さらに海外研修が充実している点に魅力を感じて岐女短に入学しました。実家は静岡にあり、4月から下宿生活をしています。家事をこなしながら、アルバイトと勉強の両立するのは大変ですが、実家にいた頃よりも自由度の高い生活を送ることができ、忙しい中にも充実感を感じています。アルバイトは飲食店でしていて、

学校がある期間は週3回ほど働いています。

短大で学生数が少ない分、先生との距離が近く、困ったことがあったら気軽に相談できる環境があります。そのため、下宿生の私も安心して学校生活を送ることができています。

夏休みには、中国研修に参加しました。現地に行ってみないと分からなかった中国のリアルを自分の目で確かめることができ、とても貴重な経験でした。引率していただいた先生が、中国人だったこともあり、安心して研修を楽しむことができました。

下宿生活で最初は慣れないことも多いですが、自立するチャンスでもあり、とてもいい経験になります。さらに、自由に使える時間が増えるため、自分のペースで勉強も趣味も楽しめますし、新しい友達や経験との出会いもたくさんあるため、充実した毎日を送れると思います。みなさんも安心して挑戦してみてください！

さあ、岐女短での新しい学生生活が始まります。限られた2年間をどう過ごすかはあなた次第。



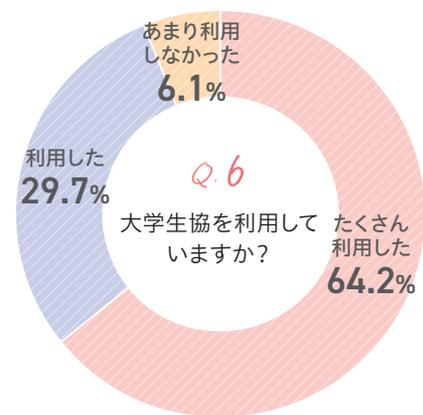
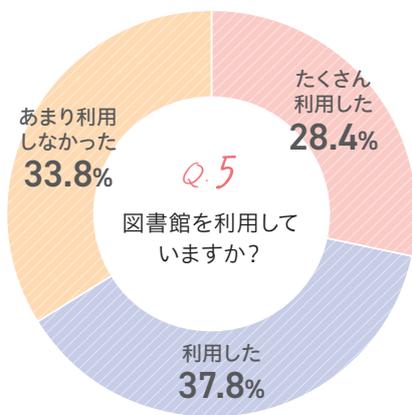
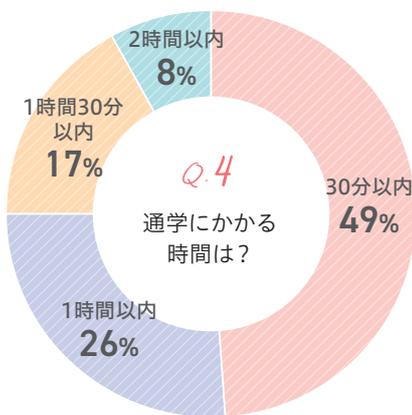
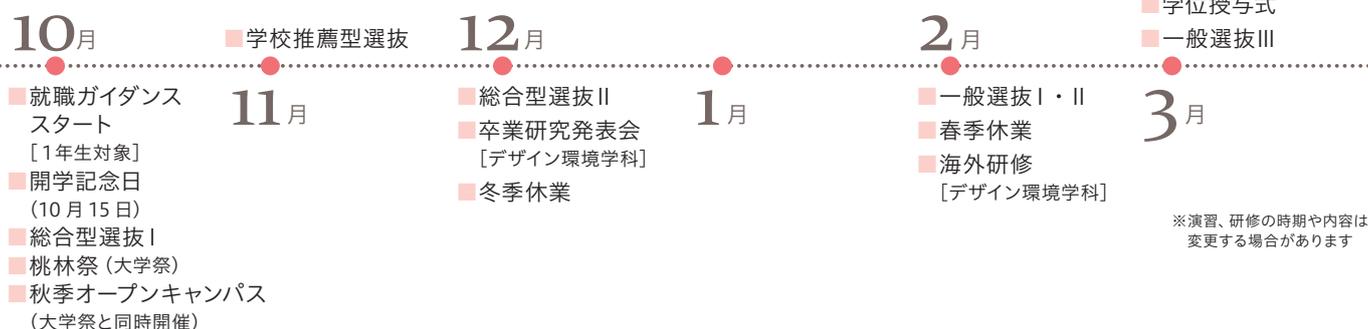
桃林祭 (大学祭)



デザイン環境学科卒業研究発表会



学位授与式



自宅生からのメッセージ

私らしく学ぶ、充実の毎日

辻 朱南
デザイン環境学科 建築・インテリア領域1年
岐阜県立羽島高等学校出身

私は毎朝、大学の始業前にアルバイトをしてから登校しています。アルバイト先から大学まで15分の道を歩く時間は、気持ちを整えて授業に向かう大切な時間になりました。入学当初は不安もありましたが、自分のリズムをつかめば無理なく続けられます。

隙間時間を活用して課題や予習に取り組むことで、短い時間でも工夫すれば多くのことができると実感しています。こうした積み重ねが自信につながり、学ぶ楽しさが増えています。

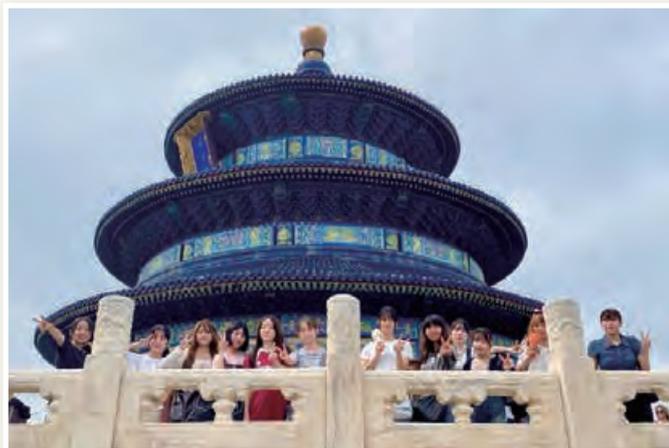
さらに、アルバイトでは幅広い年代の方と関わることで新しい考え方に触れ、大学とは違う学びも得られています。どちらの経験も、建築・インテリアを専門的に学ぶうえで大きな刺激になっています。

短大の2年間はあっという間ですが、日々を大切にすればとても充実した時間になります。岐阜市立女子短期大学デザイン環境学科は、私にとって学びと生活の両面の成長につながる環境です。

国際交流

机で勉強しているだけでは、わからないことがたくさんある。実際に体験してみることで、世界がぐっと近くなる。岐女短独自のカリキュラムで、ただの「海外旅行」ではない経験をしよう！

国際コミュニケーション学科 主催



中国語圏研修

China

2025年度は夏休みの8日間、大連と北京で実施しました。前半は大連大学で現地教員による言語・文化授業を受け、茶文化体験やANA支店の訪問を行いました。後半は、王府井歩行者天国での北京ダック体験や、万里の長城・天壇公園などの世界遺産を満喫し、ユニバーサルスタジオ北京の訪問を通じて、観光資源の国際比較から異文化理解と広い視野を養いました。



韓国研修

South Korea

2024年度は韓国ソウル市の祥明大学で研修を実施しました。午前中は韓国語授業を受け、午後は祥明大学の学生たちと交流しました。韓国語授業に参加しながら、仁川チャイナタウンやDMZ(非武装地帯)などを見学する機会もありました。研修を通じて語学力の向上だけでなく、韓国文化や日本とは異なるマナーに触れ、異文化理解を深め、自身の視野を広げる貴重な経験となりました。

デザイン環境学科 主催

アメリカ研修

USA

2025年、岐阜市の姉妹都市・アメリカのオハイオ州シンシナティ市と姉妹校のトマス・モア大学を訪問する海外研修を実施しました。現地では、ギネス世界記録に認定されている世界最大の手作りステンドグラスがある大聖堂、ウェディングドレス専門店が集まる「ウェディング・ディストリクト」など、日本では体験できない魅力的なスポットを見学。異文化に触れながら、デザインの視野を広げることができた、刺激いっぱい9日間でした。海外での学びや出会いが、未来のクリエイティブな自分につながる——そんな特別な体験が待っています。



部活・サークル活動

学生生活をもっと楽しむ方法。かけがえのない仲間や経験を増やしていこう。
学生生活だからできること、すべてが未来の自分のチカラになる。

【 文化系 】

- ESS クラブ
- 軽音楽サークル
- シネマサークル
- 美術部
- ピーチくらぶ (学生支援サークル)
- 料理サークル
- Win-Win クラブ
- ギター・マンドリンサークル



ESS クラブ

ESS (English Speaking Society) は、英語を使った活動を通じて、楽しみながら英語力を高めることを目的としたクラブです。2024年度は高山市で英語ボランティアを実施しました。



ピーチくらぶ

生協学生委員会は、学生の目線で楽しいキャンパスライフを作る団体です！イベントや試食会、ポスターづくりなど、みんなでわいわい活動しています！

美術部

少人数ですが、温かい雰囲気の中で仲良く自分たちのペースで活動しています。文化祭用の大きな旗の絵を全員で完成させた達成感は素晴らしいものでした。まだまだ部員募集中です！お気軽にお声かけください！



料理サークル

料理サークルは、月に1~2回ほど活動をしています。メンバー同士でメニューの案を出し合い、スイーツやごはんものなど、好きな料理を楽しく作って食べています。みんなで交流を深めながら料理の腕も上達します。



【 体育系 】

- 卓球部
- ダンスサークル
- ワンダーフォーゲル部
- バレーボール部
- バドミントン部
- バスケットボール部



ダンスサークル

自由で明るい雰囲気の中で、みんなで楽しく踊っています！文化祭や地域イベントなどにも多く出演し、仲の良さや笑顔があふれるダンスサークルです！！



バドミントン部

みんなで楽しくラリーをしながら、運動不足解消や交流を楽しんでいます。初心者・経験者ともに大歓迎！参加は自由なので、バイトや勉強との両立、兼部もOKです。



ワンダーフォーゲル部

登山を中心としたアウトドア活動を楽しむクラブです。学年・学科を越えて仲良く活動しています。行き先の計画から準備まで自分たちで行い、協力して楽しい時間をつくっています。

施設紹介

岐女短のキャンパスは 2000 年中部建築賞を受賞しています。
スタイリッシュで使い易い空間が学生生活をステキなものにしてくれます。

学生ホール

大学生協が併設された学生ホールには、大きな吹き抜け空間と白いテーブルが特徴的な食堂と、オープンテラスがあり、お昼休みや授業の空き時間、放課後には憩いの場として、多くの学生で賑わいます。サークル活動、生協学生委員会（ピーチくらぶ）が企画する新入生歓迎会、クリスマス会などの各種イベントにも利用されます。



図書館

国際コミュニケーション、健康栄養、デザイン環境という特色ある3学科の専門分野は多岐にわたります。様々な分野の専門書や学術雑誌を中心に収蔵し、文芸書や文庫本などの一般的な図書・雑誌も備えています。

新聞・雑誌をゆったりと閲覧するブラウジングコーナー、気持ちを集中させて学習に取り組む個人ブース、ミーティングや共同作業ができるグループ学習室、豊富なDVDを準備した視聴覚コーナーなど、目的に応じた多彩な利用ができます。

大学生協について

学生ホールには大学生協（岐女短生協）があり、入学前から卒業までの生活をサポートする様々な事業を行っています。例えば、入学前の一人暮らしのご相談、学生総合共済のお申込み、パソコンのご購入については、毎年多くの学生がご利用しています。

また、大学の講義で使用する各学科の教科書や教材は、岐女短の生協で販売しています。

岐女短生協には、「ピーチくらぶ」という学生組織があり、不安になりがちな入学前の時期に先輩岐女短生による新入生歓迎会が開催され、多くの新入生の不安の解消につながっています。

お店には、食堂と購買があります。食堂は日替わりでメニューが提供され、購買はパン・おにぎり・お菓子などの食品や大学で必要な文具の販売をしています。



岐阜市立女子短期大学
生活協同組合ホームページ



一日市場キャンパス アクセスマップ

岐阜駅からバスで約20分。静かな場所にあります。



岐阜市立女子短期大学への交通アクセス

バス	● JR岐阜駅 JR岐阜バスターミナルから	
	岐阜バス 8番のりば	<ul style="list-style-type: none"> 「山田病院・寺田ガーデン」行き 「市立女子短大」行き 約21分 「市立女子短大」下車
	岐阜バス 7番のりば	<ul style="list-style-type: none"> 「大野バスセンター」行き 「イオンタウン本巣」行き 「西濃厚生病院」行き 約18分 「島大橋東」下車、徒歩5分
車	● 名鉄岐阜駅 長良橋通りから	
	岐阜バス 5番のりば	<ul style="list-style-type: none"> 「大野バスセンター」行き 「イオンタウン本巣」行き 「西濃厚生病院」行き 約17分 「島大橋東」下車、徒歩5分
	<ul style="list-style-type: none"> ● JR岐阜駅から 約20分 ● JR西岐阜駅から 約10分 ● 岐阜I.C.から 約15分 ● 大野神戸I.C.から 約20分 ● 羽島I.C.から 約30分 	

岐阜市立女子短期大学 〒501-0192 岐阜市一日市場北町7番1号

TEL 058-296-3131 FAX 058-296-3130 URL <https://www.gifu-cwc.ac.jp/>

公式WEBサイト	公式Youtube	公式LINE	学科等公式SNS			地域連携公式
			国際コミュニケーション	健康栄養	デザイン環境	CeNcER

“やってみたい!”が、

ここで見つかる



岐阜市立女子短期大学
Gifu City Women's College

〒501-0192 岐阜市一日市場北町7番1号
TEL.058-296-3131 FAX.058-296-3130
<https://www.gifu-cwc.ac.jp/>

咲いて 繋いで 80年

